

事業名称

コミュニティ連絡調整事務

事業番号

12001

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例、宗像市コミュニティ・センター条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	各地区コミュニティ運営協議会の会長、事務局長、部会長、会計監査、事務局員
どのような 手段で	市内全域の課題、地域の課題を抽出し、問題解決に向けた協議の場として、コミュニティ会長会議、事務局長会議、部会長会議、部会合同会議、市民活動団体との連携会議等を開催します。
どのような 状態に	市内12地区のコミュニティ運営協議会の組織力向上

職務名

コミュニティ会長会議業務	指定管理者制度業務
事務局長会議業務	会計処理見直し対応業務
担当部会長会議業務	視察対応業務
地区団体代表者会議調整業務	
協働委託の推進業務	
行政サービス推進業務	
事務局間調整業務	

平成24年度実施計画

<p>・会長会議・事務局長会議・各部長会議・事務局員研修、市民活動団体との連携会議</p>

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
<p>定期的な会長会(年6回)、事務局長会議(年11回)、部会長会議(年1回+合同1回)、市民活動団体との連携会議(年1回)</p>		<p>協議会と市民活動団体の複数の連携事業の実施につながった。※地域パトロール(改革プロジェクト)、乳がん早期発見(むなかたMAMMA)、赤間宿まつり(時代衣装)、他</p>

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
活動	各種会議	会長、局長、部会長、部会合同、連携会議等	回	26	26	26	23

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,808	1,922	811
特定財源	千円			
一般財源	千円	1,808	1,922	811
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>役員交代などに対応するための各種会議の開催により、各地域コミュニティ運営協議会の運営は順調に順調に継続している。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

<p>・会長会議・事務局長会議・会長事務局長合同研修・各部長会議・市民活動団体との連携会議・各種会議検討委員会(仮称)の立ち上げ</p>			
事業費	771 千円	特定財源	千円
		一般財源	771 千円

事業名称

コミュニティ啓発推進事務

事業番号

12002

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例、宗像市コミュニティ・センター条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市内12地区コミュニティ運営協議会の役員、部会長等、自治会長、事務局員、視察訪問者、市職員など
どのような 手段で	研修・勉強会(会長・局長合同研修、各種専門研修、コミュニティビジネス勉強会など)
どのような 状態に	コミュニティ施策を理解し、各地区のコミュニティ活動が活発化している状態

職務名

市民啓発業務	
市職員啓発業務	
協議会研修業務	
広報活動業務	
ホームページ・電子掲示板管理業務	
研修資料作成業務	

平成24年度実施計画

・事務局員研修、監査研修、広報委員研修各1回・コミュニティ施策検証審議会の答申に基づき、従前の市民に加えて、次の事業に取り組む。①コミュニティ運営協議会関係者に対するコミュニティ施策を啓発及びコミュニティの人材育成の検討②市職員の意識改革

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
会長・事務局長合同研修、コミュニティビジネス研修		会長・事務局長合同研修(我が地区の一押し事業)により、各地区が他地区の取り組み状況を把握することができ、自地区のコミュニティ活動の取り組みに幅が広がった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	啓発パンフの配布	研修会、視察等での配布	部	300	375	300	360
活動	研修会・視察	研修会、視察、勉強会	回	34	38	41	46

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	437	505	106
特定財源	千円			
一般財源	千円	437	505	106
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	市内12地区のコミュニティ運営協議会は、それぞれ環境が異なり、新たな課題も発生しているが、各地区が地域課題を抽出し、解決に向けて知恵を絞っていることから、本市のコミュニティ施策は順調に浸透していると言える。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

・啓発パンフの作成～研修での活用。・職員の意識改革プロジェクトへの着手。

事業費	222 千円	特定財源	千円	一般財源	222 千円
-----	--------	------	----	------	--------

事業名称

まちづくり交付金事業

事業番号

12003

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例、宗像市コミュニティ・センター条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	12地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	地域住民の創意工夫により、地域の状況に応じたまちづくり活動やコミュニティ事業に活用できる財源として、各種補助金を統合したまちづくり交付金を各地区コミュニティ運営協議会に交付する。 ※コミュニティ施策検証審議会「答申」を受け、平成24年度に交付金を149,332千円へ増額(委託料とのフレーム見直しにより、算定替え分の固定割を含む)。
どのような 状態に	各地区は、コミュニティ活動にまちづくり交付金を活用し、種々の課題が解決されることにより住民満足度が増す。

職務名

まちづくり交付金業務	

平成24年度実施計画

まちづくり交付金の交付・運用に係るコミュニティ運営協議会への支援。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
まちづくり交付金の交付・運用に係るコミュニティ運営協議会への支援が実施できた。		コミュニティ施設検証審議会の答申を反映させることにより、平成24年度から交付金を26,000千円増額したことから、コミュニティ活動が更に活発化したことにつなりました。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	まちづくり交付金の活用	交付金の活用率	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	82,184	82,182	149,310
特定財源	千円			3,200
一般財源	千円	82,184	82,182	146,110
H24特定財源の内訳		過疎地域自立促進計画ソフト事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	コミュニティ施設検証審議会の答申を反映させることにより、平成24年度から交付金を26,000千円増額したことから、コミュニティ活動が更に活発化したことにつながった。また24年度中に田島地区と神湊地区の運営協議会が合併し、新たに玄海地区コミュニティ運営協議会が発足し、市民活動の支援の充実が図られたため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

まちづくり交付金の交付・運用に係るコミュニティ運営協議会への支援。

事業費	特定財源	一般財源	
151,459 千円	5,000 千円	146,459 千円	

事業名称

まちづくり計画策定事業

事業番号

12004

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例、宗像市コミュニティ・センター条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会に対して、将来にわたって自分たちの地域を住みよいまちにしてい くためのまちづくりの方向性や具体的な取り組みを盛り込み、コミュニティ活動の指針となる まちづくり計画の策定及び見直し、改定を支援する。また、平成27年度にスタートする第2次 宗像市総合計画に併記する地区別計画(各地区のまちづくり計画)の作成を支援する。
どのような 状態に	コミュニティ運営協議会が、まちづくり計画のPDCAサイクルを通して、地区住民との対話を 一層活発にするとともにコミュニティ活動への参画を促し、地区住民による共助活動の推進 や市との協調施策による住民サービスの提供及び地区住民の自己実現の場の提供など、 自律したコミュニティ活動を目指します。

職務名

まちづくり計画策定推進業務	

平成24年度実施計画

<p>・計画策定:赤間、大島地区コミュニティ運営協議会・計画検証:2地区</p>
--

平成24年度の成果

<p>活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒</p> <p>計画を変更し、東郷地区で、計画の見直しを実施した。</p>	<p>成果内容(対象の変化。●●につながりました)</p> <p>見直しを行った東郷地区では、平成25年度の事業計画にまちづくり計画の内容を盛り込むことに繋がった。</p>
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	策定コミュニティ協議会	まちづくり計画を策定したコミュニティ運営協議会の数	地区		1	1	
	検証コミュニティ協議会	まちづくり計画を検証したコミュニティ運営協議会の数	地区			2	1

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	予定していた地区数の見直しが実施できなかったため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

<p>・計画策定:河東地区コミュニティ運営協議会、玄海地区コミュニティ運営協議会・計画検証:2地区(・地区別計画:12地区)</p>			
<p>事業費 3,204 千円</p>	<p>特定財源 千円</p>	<p>一般財源 3,204 千円</p>	

事業名称

自治会連絡調整事務

事業番号

12006

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	自治会
どのような 手段で	広報紙の配布等について自治会に委託し、市政状況の周知など、行政との連絡調整に務める。自治会長名簿の管理や自治会の新規設立の際の調整、自治会の地縁団体(法人化)に関する事業を行う。地域から出される改善提案書の一元管理を行う。
どのような 状態に	自治会が、地域住民の共助の関係づくりや、親交の場の提供など、地縁組織としての役割を持続的に担っていくため、自治会の必要性を認識してもらい加入を促進するとともに、市政情報の周知を図る。

職務名

市広報・文書配布業務	
自治会・地縁団体業務	
自治会加入促進業務	
改善提案書管理業務	

平成24年度実施計画

各自治会と広報紙等の配布等の行政事務に関する委託契約を結び市政状況の周知を図るとともに、自治会加入の必要性を認識してもらう。

平成24年度の成果

<p>活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒</p> <p>広報紙の配布等について自治会に委託し、市政状況の周知など、行政との連絡調整を行う。自治会長名簿の管理や自治会の新規設立の際の調整、自治会の地縁団体に関する事業を行う。地域から出される改善提案書の一元管理を行う。</p>	<p>⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につながりました)</p> <p>自治会が、地域住民の共助の関係づくりや、親交の場の提供など、自治会の必要性を認識してもらい加入を促進するとともに、市政情報の周知を図ることにつながった。地域から提出される改善提案書によって、安全・安心なまちづくりにつながられた。</p>
--	---

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	広報紙配布世帯数の割合	配布世帯数/全世帯	%	80.8	81.2	81.4	80.1
	自治会加入世帯数の割合	加入世帯/全世帯	%	77.9	77.1	78.2	76.7

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	53,322	53,304	53,911
特定財源	千円	1,908	1,922	2,033
一般財源	千円	51,414	51,382	51,878
H24特定財源の内訳		コミュニティ・センター電柱等占用料福岡県広報紙配布業務委託金		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	やや遅れ 自治会加入世帯数の割合が微減しているため。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

年度当初にコミュニティ及び自治会の役割に関する研修を徹底し、自治会加入の必要性を認識してもらう。その上で、自治会加入促進を進める。また各自治会と広報紙等の配布等の行政事務に関する委託契約を結び市政状況の周知を図る。

事業費	特定財源	一般財源	
54,643 千円	2,037 千円	52,606 千円	

事業名称

まちづくり懇談会実施事務

事業番号

12007

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例、宗像市コミュニティ・センター条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	各地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	各地区コミュニティ運営協議会が地域の課題や市行政施策全般について提案し、市行政内部で提案に対する相互の役割を検討。その結果を協議会と市の執行部とが直接、懇談、協調を図る。
どのような 状態に	市とコミュニティ運営協議会が、宗像市総合計画及びまちづくり計画の推進にあたり、それぞれの役割を確認し、事業調整や協調を図る機会とする

職務名

まちづくり懇談会業務	

平成24年度実施計画

<p>・開催コミュニティ:4地区・提案事項:8項目</p>

平成24年度の成果

<p>活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒</p> <p>全12地区に懇談会開催の意向調査を実施したところ、赤間、赤間西、東郷、玄海、池野の5地区から9の提案があり、懇談会を開催した。</p>	<p>成果内容(対象の変化。●●につながりました)</p> <p>赤間地区運営協議会から提案された、「唐津街道赤間宿活性化のための拠点について」は、本年度宗像市東部地域観光拠点整備事業として事業化された。</p>
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	開催地区数	懇談会の開催したコミュニティ運営協議会の数	地区	13	4	4	5
	提案事項数	開催にあたりコミュニティ運営協議会からの提案事項数	項目	19	12	8	9

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
<p>大変順調</p> <p>順調</p> <p>やや遅れ</p> <p>遅れ</p> <p>終了</p>	<p>順調</p> <p>平成23年度から全地区画一的に実施していた懇談会を、地域の課題やまちづくりについて提案がある協議会 みの開催に変更した。結果、23年度よりも24年度の方が開催地区数、提案事項数も増加している。</p>

平成25年度の実施計画

<p>・開催コミュニティ:4地区・提案事項:8項目</p>			
<p>事業費</p> <p>千円</p>	<p>特定財源</p> <p>千円</p>	<p>一般財源</p> <p>千円</p>	

事業名称

吉武地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12008

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市農村女性の家条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	吉武地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	・コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定・コミュニティ・センターを適正に管理できるよう支援
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

吉武地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		・管理運営委託料とまちづくり交付金の算定替えにもスムーズに対応でき、事務処理も遺漏なく行われている。 ・組織改編が慎重に行われた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	コミセン利用者数		人	13813	15936	10000	15038
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	102	87	80	78
活動	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	81	85	80	89

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	10,330	11,622	8,559
特定財源	千円		1,000	8,559
一般財源	千円	10,330	10,622	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	コミュニティ・センターの管理運営は確実かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。・地域課題に対応すべく、様々な事業展開が図られている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

事業費	8,548 千円	特定財源	8,548 千円	一般財源	千円
-----	----------	------	----------	------	----

事業名称

赤間地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12009

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 15 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	赤間地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

赤間地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援。まちづくり計画の推進の支援。コミセンの利用状況を把握し、利用状況改善のための施設の見直しを行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		コミュニティの自主自律につながった。新規参加者のコミュニティ施策の理解・向上につながった。介護予防室の利用率が10%増加した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	コミセン利用者数		人	44701	47872	40000	53230
	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	104	103	95	106
	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	103	132	75	150

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	11,564	11,952	10,507
特定財源	千円			10,507
一般財源	千円	11,564	11,952	
H24特定財源の内訳		元気待まちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	各部会等が自主的に事業前に会議を開催し民主的に合意形成がなされ、実施計画どおりに事業が実施されているため。コミセン利用者が約10%増になっているため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援コミセンの利用状況を把握し、利用状況改善のための施設の見直しを行う。

事業費	特定財源	一般財源	
11,329 千円	11,329 千円	千円	

事業名称

赤間西地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12010

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	赤間西地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティによるまちづくりを進めるために、赤間西地区コミュニティ活動の推進及び支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるよう支援を行う。

職務名

赤間西地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		コミュニティが開催する会議のうち、出席依頼のあった会議のほとんどに出席し、必要な支援を行った。まちづくり計画を意識した事業を推進した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	コミセン利用者数		人	48341	44887	40000	49649
成果	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	72	77	70	74
成果	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	56	55	55	55

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	11,664	11,686	9,001
特定財源	千円	11,664		9,001
一般財源	千円		11,686	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・コミュニティ・センターの管理運営は確実かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。 ・前年に比べ、コミセン利用者数が増加している。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

事業費	9,914 千円	特定財源	9,914 千円	一般財源	千円
-----	----------	------	----------	------	----

事業名称

自由ヶ丘地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12011

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	自由ヶ丘コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

自由ヶ丘地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画見直しの支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援	まちづくり交付金や指定管理委託料に関する理解や、新規事業の立ち上げなど、コミュニティ施策の理解と向上につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	コミセン利用者数		人	68191	64022	60000	57935
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	90	112	90	98
活動	実施事業数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	32	34	30	28

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	11,146	11,415	8,461
特定財源	千円	11,146		8,461
一般財源	千円		11,415	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>コミュニティ・センターの一部解体等もあり、利用者数、利用料収入は減ったが、協議会の活動としては、計画通りの事業を効率的に行った。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画見直しの支援			
事業費	9,551 千円	特定財源	9,551 千円
		一般財源	千円

事業名称

河東地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12012

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 15 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	河東地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるよう支援を行う。
どのような 状態に	河東地区コミュニティ運営協議会に、河東地区コミュニティ活動推進業務を委託し、コミュニティ運営の効率化を図るとともに、コミュニティ活動の活性化を図る。

職務名

河東地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ運営協議会の活動支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援	コミュニティが開催する会議のうち、出席依頼のあった会議のほとんどに出席し、必要な支援を行った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	コミセン利用者数		人				H25年度が
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	122	109	100	110
活動	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	89	84	50	65

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,995	4,794	4,128
特定財源	千円			4,128
一般財源	千円	2,995	4,794	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>・コミュニティ・センター(中央公民館)の管理運営は确实かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の策定支援			
事業費	特定財源	一般財源	
10,102 千円	10,102 千円	千円	

事業名称

南郷地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12013

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	南郷地区コミュニティ・運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

南郷地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ運営協議会の活動支援(コミュニティ・センター改修工事期間中を含む。)まちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		・管理運営委託料とまちづくり交付金の算定替えにもスムーズに対応でき、事務処理も遺漏なく行われている。・組織や規約の見直し等に着手できた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	コミセン利用者数		人	27988	24728	10000	10301
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	65	69	60	58
活動	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	42	47	20	40

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	10,265	10,540	9,186
特定財源	千円			9,186
一般財源	千円	10,265	10,540	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・コミュニティ・センターの管理運営は確実かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。・高齢者対策や青少年育成など、特色ある事業展開が図られている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援老朽化した備品を更新し、利用者の利便性を向上する。

事業費	特定財源	一般財源	
11,711 千円	11,711 千円	千円	

事業名称

東郷地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12014

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 15 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	東郷地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

東郷地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援	コミュニティが開催する会議のうち、出席依頼のあった会議のほとんどに出席し、必要な支援を行った。まちづくり計画の見直しを実施した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	コミセン利用者数		人	40678	46632	35000	49382
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	70	75	65	76
成果	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	79	81	50	84

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	11,784	10,649	7,869
特定財源	千円			7,869
一般財源	千円	11,784	10,649	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	宗像市内で、コミュニティ活動や市民活動に従事する人の割合が増加しているため。コミュニティ・センターの利用者数が増加しているため。まちづくり計画を基本とした地域課題の把握、解決のための協議、ニーズに応じたサービスの提供が適時適切に行われているため。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援			
事業費	特定財源	一般財源	
7,468 千円	2,965 千円	4,503 千円	

事業名称

日の里地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12015

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	日の里地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

日の里地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営、コミュニティ運営協議会の活動支援及びまちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		管理運営委託料とまちづくり交付金の算定替えにもスムーズに対応でき、事務処理も遺漏なく行われている。また、現状に則した規約の改正が行われた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	コミセン利用者数		人	31385	33736	33000	29211
	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	91	91	80	89
	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	31	31	30	32

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	13,344	12,682	9,054
特定財源	千円	5,351		9,054
一般財源	千円	7,993	12,682	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>コミュニティ・センターの管理運営は確実かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。地域課題に対応すべく、様々な事業展開が図られている。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営、コミュニティ運営協議会の活動支援及びまちづくり計画の推進の支援

事業費	9,649 千円	特定財源	千円	一般財源	9,649 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

池野地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12017

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 16 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	池野地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

池野地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営コミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		コミュニティが開催する会議のうち、出席依頼のあった会議のほとんどに出席し、必要な支援を行った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	コミセン利用者数	H23年度からの指標24年度から祭りは別カウント	人		19367	9000	20379
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	91	85	75	91
成果	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	83	96	60	81

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	6,537	10,214	11,327
特定財源	千円			11,327
一般財源	千円	6,537	10,214	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子コミュニティ助成金		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>宗像市内で、コミュニティ活動や市民活動に従事する人の割合が増加しているため。コミュニティ・センターの利用者数が増加しているため。まちづくり計画を基本とした地域課題の把握、解決のための協議、ニーズに応じたサービスの提供が適時適切に行われているため。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営コミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

事業費	8,506 千円	特定財源	千円	一般財源	8,506 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

岬地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12018

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 16 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	岬地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

岬地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援コミセンの利用状況を把握し、利用状況改善のための施設の見直しを行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		コミュニティが開催する会議のうち、出席依頼のあった会議のほとんどに出席し、必要な支援を行った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	コミセン利用者数		人		8869	8000	9955
活動	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	66	75	70	65
活動	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	69	122	100	70

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	4,189	11,242	11,847
特定財源	千円			9,692
一般財源	千円	4,189	11,242	2,155
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子コミュニティ助成金		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>宗像市内で、コミュニティ活動や市民活動に従事する人の割合が増加しているため。コミュニティ・センターの利用者数が増加しているため。まちづくり計画を基本とした地域課題の把握、解決のための協議、ニーズに応じたサービスの提供が適時適切に行われているため。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援コミセンの利用状況を把握し、利用状況改善のための施設の見直しを行う。

事業費	8,824 千円	特定財源	千円	一般財源	8,824 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

大島地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12020

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 18 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	大島地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

大島地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

コミュニティ・センターの管理運営コミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		コミュニティが開催する会議のうち、出席依頼のあった会議のほとんどに出席し、必要な支援を行った。まちづくり計画を意識した事業を推進した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	コミセン利用者数		人	1085	1198	500	1181
	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催した事業数	回	64	74	50	73
	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回	20	19	15	18

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	13,300	12,983	9,257
特定財源	千円			8,500
一般財源	千円	13,300	12,983	757
H24特定財源の内訳		過疎地域自立促進計画ソフト事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>・コミュニティ・センターの管理運営は確実かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

コミュニティ・センターの管理運営コミュニティ運営協議会の活動支援まちづくり計画の推進の支援

事業費	特定財源	一般財源	
12,109 千円	7,600 千円	4,509 千円	

事業名称

河東地区コミュニティ・センター整備事業

事業番号

12023

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかず任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	地域住民、河東地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ活動の拠点として、併せて、地域住民の交流の場、生涯学習の拠点、行政サービスの拠点として、河東地区にコミュニティ・センターを整備する。
どのような 状態に	コミュニティ活動の拠点として、併せて、地域住民の交流の場、生涯学習の拠点、行政サービスの拠点としてコミュニティ・センターを整備し、指定管理者として河東地区コミュニティ運営協議会が館の管理運営を実施することにより、コミュニティ活動が活性化、充実していく。

職務名

河東地区コミュニティ・センター整備業務	

平成24年度実施計画

23年度に策定する実施設計を基本として、24年4月から建築工事に着手し、25年4月開館を目指して整備する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
建築工事实施(H24年4月から)		建築工事完了

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	事業の進捗率	計画どおり整備を進める	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,658	177,089	253,661
特定財源	千円			217,300
一般財源	千円	2,658	177,089	36,361
H24特定財源の内訳		合併特例事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	建築工事が完了し、無事開館を迎えることができたため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	

事業名称

玄海地区コミュニティ活動推進事業

事業番号

12028

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市コミュニティ・センター条例、宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	玄海地区コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	コミュニティ運営協議会を指定管理者として指定し、コミュニティ・センターを適正に管理できるように支援を行う。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、指定管理者であるコミュニティ運営協議会の適正な管理運営により、まちづくり活動の拠点施設となる。

職務名

玄海地区コミュニティ推進業務	

平成24年度実施計画

田島・神湊地区のコミュニティ合併を行う。コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
地区担当職員の週1回常駐勤務、各種会議、行事等への出席などコミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援		管理運営委託料とまちづくり交付金の算定替えにもスムーズに対応でき、事務処理も遺漏なく行われている。また、コミュニティ合併から10ヶ月が経過し、地域の一体感が高まった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	コミセン利用者数		人			6000	6585
	会議開催数	総会、運営委員会、役員会、部会等	回			100	111
	事業開催数	コミュニティ運営協議会が開催する事業数	回			80	93

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			7,963
特定財源	千円			
一般財源	千円			7,963
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	田島地区と神湊地区の運営協議会が合併し、24年6月から新たに玄海地区コミュニティ運営協議会が発足した。コミュニティ・センターの管理運営は確実かつ適正に実施されており、予算も適切に執行されている。地域課題に対応すべく、様々な事業展開が図られている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

25,26年の2ヶ年でまちづくり計画を策定する。コミュニティ・センターの管理運営及びコミュニティ運営協議会の活動支援を行う。			
事業費	8,743 千円	特定財源	千円
		一般財源	8,743 千円

事業名称

自由ヶ丘コミュニティ・センター整備事業

事業番号

12029

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 26 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	自由ヶ丘地区コミュニティ・センター
どのような 手段で	現在のコミセンの大部分は、昭和47年度に建築され築40年を経過しており、バリアフリーにも対応できないため、改修し使用し続けるには安全性に問題がある。今後のコミュニティ活動の活性化と市民サービスの提供を継続するため、コミュニティ・センターを建替える。
どのような 状態に	コミュニティ・センターが、住民が安心して過ごせる地域の拠点施設となることを目指す。

職務名

自由ヶ丘地区コミュニティ・センター改修業務	

平成24年度実施計画

<p>・基本設計・実施設計・「憩いの家」と「旧館一部」の解体設計と解体工事</p>

平成24年度の成果

<p>活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒</p> <p>・新コミュニティ・センター整備工事の基本設計・実施設計を行う。・憩いの家と旧館の一部解体設計と解体工事を行う。・コミュニティ事務局等と連絡調整を行う。</p>	<p>⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につなりました)</p> <p>・憩いの家・旧館一部の解体設計・解体工事完了。・新コミュニティ・センター工事の基本設計・実施設計を完了。・基本設計に基づきつつも、より効率的かつ利用者の希望に即した設計を行った。</p>
--	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	進捗率	スケジュールどおりの進捗	%		-	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			169,722
特定財源	千円			153,900
一般財源	千円			15,822
H24特定財源の内訳		合併特例事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	<p>・新コミュニティ・センター建築工事の基本設計・実施設計・「憩いの家」と「旧館一部」の解体設計と解体工事</p>
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

<p>・新築工事・設計意図伝達委託・設計管理委託・測量設計委託・備品購入</p>			
事業費	特定財源	一般財源	
242,720 千円	217,900 千円	24,820 千円	

事業名称

南郷地区コミュニティ・センター改修事業

事業番号

12030

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	南郷地区コミュニティ・センター
どのような 手段で	・保全改修計画に基づいた保全改修を実施・実施設計に基づいた改修工事・太陽光発電の設置
どのような 状態に	・地域住民の活動の場、快適な場及び災害時避難所を担保する。・環境に配慮した施設となる。

職務名

南郷地区コミュニティ・センター改修業務	

平成24年度実施計画

南郷地区コミュニティ・センターの改修工事

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ ・改修工事の実施・コミュニティ運営協議会等との連絡調整	成果内容(対象の変化。●●につながりました) ・関連工事等も含め、工期内に工事を完了した。・移転作業等について、地域と連携しながら実施した。
---	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	改修実施済割合	計画に対して改修を実施した割合	%			100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			131,810
特定財源	千円			122,500
一般財源	千円			9,310
H24特定財源の内訳		合併特例債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	平成24年度で、改修事業は完了した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	

事業名称

日の里地区コミュニティ・センター改修事業

事業番号

12031

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	日の里地区コミュニティ・センター
どのような 手段で	日の里地区コミュニティ・センターの保全改修計画に基づき、計画的に保全改修を実施する。
どのような 状態に	地域住民の活動の場、快適な場及び災害時避難所を担保する。

職務名

コミュニティ・センター改修業務	

平成24年度実施計画

日の里地区コミュニティ・センターの保全改修の実施設計

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
・改修工事の実施設計を行う。・コミュニティ事務局等と連絡調整を行う。	・実施設計を完了した。・基本設計に基づきつつも、より効率的かつ利用者の希望に即した設計を行った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	進捗率	スケジュールどおりの進捗	%	100	-	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			4,263
特定財源	千円			4,100
一般財源	千円			163
H24特定財源の内訳		合併特例事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	実施設計は予定どおり完了し、コミュニティ事務局との調整も順調に進んだ。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施設計

日の里地区コミュニティ・センターの保全改修工事			
事業費	特定財源	一般財源	
130,000 千円	123,100 千円	6,900 千円	

事業名称

吉武地区コミュニティ・センター改修事業

事業番号

12032

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	吉武地区コミュニティ・センター
どのような 手段で	・保全改修計画に基づいた大規模保全改修工事・太陽光発電の設備設置
どのような 状態に	・地域住民の活動の場、快適な場及び災害時避難所を担保する。・環境に配慮した施設となる。

職務名

吉武地区コミュニティ・センター改修業務	

平成24年度実施計画

吉武地区コミュニティ・センターの保全改修の実施設計

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
・改修工事の実施設計を行う。・コミュニティ事務局等と連絡調整を行う。		・実施設計を完了した。・基本設計に基づきつつも、より効率的かつ利用者の希望に即した設計を行った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	進捗率	スケジュールどおりの進捗	%		-	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			2,940
特定財源	千円			2,800
一般財源	千円			140
H24特定財源の内訳		合併特例事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	実施設計は予定どおり完了し、コミュニティ事務局との調整も順調に進んだ。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施設計

吉武地区コミュニティ・センターの保全改修工事

事業費	特定財源	一般財源	
47,000 千円	44,600 千円	2,400 千円	

事業名称

市民活動支援事業

事業番号

13001

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民活動やボランティア活動に取り組む、または興味関心のある市内外の住民、市民活動団体、コミュニティ運営協議会
どのような 手段で	・ボランティアしたい人・してほしい人をつなぐ「ボランティアネットワーク」を運営する。・市民活動総合補償制度を実施する。・市民活動団体とコミュニティ運営協議会との連携会議等を開催する。
どのような 状態に	市民活動やボランティア活動に取り組む市民や各種団体等がそれぞれ持っているスキルやノウハウを十分に発揮し、安心して活動が行うことができるように環境を整える。市民活動の際の事故に対して補償が行われ、安心して市民活動ができる環境が整う。市民活動団体とコミュニティ運営協議会が連携し、効果的で効率的な事業展開が図られる。

職務名

ボランティアネットワーク運営業務	
市民活動総合補償制度運営業務	
市民活動団体とコミュニティ連携業務	

平成24年度実施計画

むなかた市民フォーラム・社会福祉協議会と常に連携をとり、市民フォーラム・社会福祉協議会・市が一体となって、交流館内のNPO・ボランティアセンターの運営を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
ボランティアしたい人・してほしい人をつなぐ「ボランティアネットワーク」の運営市民活動・ボランティア体験プログラムの構築(平成25年3月完成)。補償制度に22件の申請。協議会と市民活動団体との連携会議開催。		広報力・資金力・組織力など、自立・安定した市民活動を行うために必要なスキルや意識を、行政と市民活動団体が共に高めることができた。補償制度は、全件保険適用となった。・連携会議により情報交換が図られ、理解が深まった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
活動	ボランティアネットワークでの活動件数	ネットワークシステムを活用して実施されたボランティア活動件数	件	453	489	400	467

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	10,144	8,569	9,342
特定財源	千円			
一般財源	千円	10,144	8,569	9,342
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	ボランティアネットワークを活用して実施した活動件数は、目標を達成できた。市民活動・ボランティア体験プログラムについて、平成25年度からの実施に向けて、平成24年度末にシステムを構築することができた。ここ数年の課題であった「自立・安定した市民活動の推進」について、その課題解決の第1歩となる講座を実施することができた。補償制度は全件保険適用となった。連携会議の結果、連携や協働への機運が高まった。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

むなかた市民フォーラム・社会福祉協議会と常に連携をとり、市民フォーラム・社会福祉協議会・市が一体となって、交流館内のNPO・ボランティアセンターの運営を行う。ボランティア体験プログラムの実施。市民活動総合補償制度運営業務及び市民活動団体とコミュニティ連携業務については、市民活動推進事業に移行して実施。			
事業費	6,583 千円	特定財源	千円
		一般財源	6,583 千円

事業名称

協働のまちづくり推進事業

事業番号

13004

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市内に活動拠点を持つ市民活動団体・ボランティア活動団体大学・短期大学・高等学校などに所属する研究機関
どのような 手段で	人づくりやまちづくりにつながる事業に財政的支援を行う「人づくりでまちづくり事業補助金」を実施する。地域や行政の課題等に取り組む人材を育成する「人づくりでまちづくり講座」を実施する。市民活動団体等への協働委託を進める「市民サービス協働化提案制度」を実施する。
どのような 状態に	市民や市民活動団体等が「協働のまちづくり」の様々な分野・場面において主体的に活躍している。

職務名

人づくりでまちづくり事業補助金業務	
人づくりでまちづくり講座運營業務	
市民サービス協働化提案制度運營業務	

平成24年度実施計画

・協働のまちづくりを推進するため、市民活動を担う人材を育成するとともに、団体への財政的な支援を行う。また、市民サービスの市民活動団体などへの協働委託を進める。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
人づくりでまちづくり事業補助金は、24事業を採択。人づくりでまちづくり講座開催(2講座実施)。市民サービス協働化提案制度について、6件の事業採択。		補助金の活用・活動のPRなどにより、事業の拡大・充実につながり、今後の事業の発展や継続性の基盤をつくることができた。広報力・資金力・組織力など、自立・安定した市民活動を行うために必要なスキルや意識を、行政と市民活動団体が共に高めることができた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	人づくりでまちづくり事業補助金交付決定件数		件	29	24	25	24
	市民サービス協働化提案制度採択決定件数		件	10	5	5	6

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	8,253	7,594	7,232
特定財源	千円	8,201	7,530	7,232
一般財源	千円	52	64	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>例年どおり、多くの事業を採択することができたのに加えて、「地域の寺子屋事業」「若き力を活かす清掃活動及び防犯パトロール」など、事業の内容も幅広くなった。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実実施計画

・協働のまちづくりを推進するため、市民活動を担う人材を育成するとともに、団体への財政的な支援を行う。また、市民サービスの市民活動団体等への協働委託を進める。・人づくりでまちづくり事業補助金の補助期間、補助率の見直しについての検討を行う。平成25年度から、人づくりでまちづくり講運営業務座は市民活動支援事業へ、市民サービス協働化提案制度運営業務は市民参画・協働推進事業へ移行して実施する。

事業費	8,000 千円	特定財源	8,000 千円	一般財源	千円
-----	----------	------	----------	------	----

事業名称

市民活動交流館管理運営事業

事業番号

13039

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民活動に取り組む団体等
どのような 手段で	市民活動に取り組む団体等を支援するため、市民活動交流館を運営し、活動の場(有料・無料)の提供や情報の集約と発信、相談やコーディネートを行うとともに、管理業務(施設・設備管理、日常清掃、警備等)を行う。また、交流館内の担当部署や関係団体との連携・調整を図るため、企画運営委員会を運営する。
どのような 状態に	市民活動の拠点施設を管理運営することにより、様々な活動に取り組むに市民や各種団体等が主体的にまちづくりに参画できるように支援する。

職務名

市民活動交流館管理運営業務	
市民活動交流館情報誌発行業務	
企画運営委員会運営業務	

平成24年度実施計画

・市民活動への市民の参加を促進するため、各種団体や行政の情報を集約し、その情報を市民活動交流館のホームページや情報紙などで発信していく。・中間支援組織の専門性・ノウハウを活かして、「市民活動・協働のまちづくりを行うための拠点施設」としての役割が果たせるように、館の運営を行っていく。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
市民活動団体等の情報を集約し、交流館HPや情報紙などで情報発信した。また、中間支援組織と連携し、市民活動の拠点施設として市民活動交流館の運営を行った。		市民活動の活性化につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	来館者数	交流館来館者数	人	209889	211076	190000	217978

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	66,962	76,790	79,385
特定財源	千円	5,305	7,630	7,823
一般財源	千円	61,657	69,160	71,562
H24特定財源の内訳		施設使用料 5,160千円、行政財産使用料 1,503千円、雑入 1,160千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>実施計画どおり、メイトムHPの随時更新や情報紙の発行を行い、市民活動に関する情報の発信を行った。また、館内のスモールオフィスを増設するなど、市民活動団体のさらなる支援を行うことができた。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

<p>・市民活動への市民の参加を促進するため、各種団体や行政の情報を集約し、その情報を市民活動交流館のホームページや情報紙などで発信していく。・中間支援組織の専門性・ノウハウを活かして、「市民活動・協働のまちづくりを行うための拠点施設」としての役割が果たせるように、館の運営を行っていく。</p>			
事業費	特定財源	一般財源	
67,570 千円	7,643 千円	59,927 千円	

事業名称

市民活動交流館保全改修事業

事業番号

13046

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民活動交流館
どのような 手段で	市民活動交流館の保全改修計画に基づき、計画的な保全改修を実施する。
どのような 状態に	市民活動交流館を計画的に改修することにより、施設設備の保全管理を行う。

職務名

市民活動交流館保全改修計画作成業務	

平成24年度実施計画

市民活動交流館の計画的な保全管理のため、改修計画を策定する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
市民活動交流館の計画的な保全管理のため、改修計画を策定した。		市民活動交流館を計画的に改修することで、安全で快適な使用が引き続きできるようになる。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	来館者数	交流館来館者数	人	209889	211076	190000	217978

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			5,040
特定財源	千円			
一般財源	千円			5,040
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	実施計画どおり、市民活動交流館の改修計画を策定した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

市民活動交流館の保全のため、改修を計画的に行う。

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	
-----	----	------	----	------	----	--

事業名称

離島振興基金事業

事業番号

8003

所管コード 所管名

360801	産業振興部元気な島づくり課元気な島づくり係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかず任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 17 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市離島振興基金条例、宗像市元気な島づくり事業補助金交付要綱

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
1 節	コミュニティ活動・市民活動の推進

将来像	市民が主体的にまちづくりに取り組んでいます
-----	-----------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	離島を中心に、島の活性化、産業振興の推進を図るために活動する団体等
どのような 手段で	①元気な島づくり事業推進協議会(市と大島の地元団体とで設置)が、観光資源を活かしたイベントを継続的に企画・実施し、観光交流人口の増加による賑わいの創出、島の活性化と地域振興を図る ②元気な島づくり事業補助 離島振興基金を活用した市民活動団体、ボランティア団体などが、地域資源の活用、交流・定住化の促進、健康づくりなどを通じて、島を活性化し、元気にする活動に対し補助 ③元気な地島づくり協議会 地島の関係団体で構
どのような 状態に	離島を中心に活動する団体等に対し補助・負担を行うことにより、島の活性化、産業振興の推進を図るもの。

職務名

元気な島づくり事業の募集・交付等事務	
元気な地島づくり協議会育成事業など	
元気な島づくり事業推進協議会育成事業	
大島観光インフォメーションの機能強化支援事業	
神湊観光インフォメーションの機能強化支援事業	

平成24年度実施計画

①元気な島づくり事業推進協議会(市と大島の地元団体とで設置した協議会)が、観光資源を活かしたイベントとして春風ウォーキング、七夕祭り、親子釣り教室イベント 企画・実施②元気な島づくり事業補助 新たな協働の取り組みを発掘 ③特産品の開発等地域振興につながる取り組みを実施

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
①元気な島づくり事業推進協議会の各種イベント実施支援、②元気な島づくり事業補助制度における協働の担い手発掘、③特産品の開発等地域振興につながる取組を実施		①七夕祭り、漁業体験事業、みあれ祭り見学ツアー、クリーンアップ、島歩きガイド事業、大島素材体験会、遊魚船体験事業等の事業実施支援、②元気な島づくり事業補助(7件)、③地島漁師食堂(6回)及び本格地引網実施(5回)、観光案内所運営補助

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	イベント企画数	元気な島づくり事業推進協議会のイベント数	件	7	5	7	9
成果	提案公募件数	元気な島づくり事業補助制度に対する提案件数	件	5	9	7	7

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,212	3,132	2,931
特定財源	千円	2,212	2,632	2,931
一般財源	千円		500	
H24特定財源の内訳		離島振興基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>24年度の実施計画を概ね実施できた。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

①元気な島づくり事業推進協議会(市と大島の地元団体とで設置した協議会)が、観光資源を活かしたイベントとして七夕祭り、漁業体験事業、みあれ祭り見学ツアー、クリーンアップ、島歩きガイド事業、大島素材体験会、遊魚船体験事業等の企画・実施②元気な島づくり事業補助:新たな協働の取り組みを発掘、③特産品の開発等地域振興につながる取り組みを実施

事業費	5,430 千円	特定財源	5,430 千円	一般財源	千円
-----	----------	------	----------	------	----

事業名称

情報公開・個人情報保護事業

事業番号

2011

所管コード 所管名

300101	総務部総務課行政係
--------	-----------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市情報公開条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	情報公開を求める市民、市が保有する個人情報
どのような 手段で	市が保有する情報を適正に公開することにより市民の知る権利を保障し、公正で開かれた市政の発展に寄与する。また、個人情報については、基本的人権を擁護し、個人の権利利益を保護することを目的とし、その適正な取扱いに努めることとする。
どのような 状態に	個人情報を保護しながら、市が保有する情報を市民に適切に公開し、行政の透明化を図り、市民の市行政への信頼性を高める。

職務名

情報公開・個人情報保護審査会事業	
情報公開・個人情報保護制度運営審議会事業	

平成24年度実施計画

情報公開や個人情報に対する公開・開示請求があった場合は、条例等の基準に基づいた公開方法を決定する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 情報公開については30件の申し出があり、「一部公開」を含め27件について公開した。また、23年度において「非開示」とした案件について、1件の不服申立てが出された。	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 不服申立てに関して情報公開審査会に諮問した結果、「市の非開示決定は妥当」との答申を得た。
---	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	決定件数	決定件数/申出件数	%	—	100	100	90
成果	不服申立て、訴訟等件数	発生件数	件				1

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	107	162	164
特定財源	千円	31	11	
一般財源	千円	76	151	164
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調 順調 やや遅れ 遅れ 終了	順調 実績は目標を下回っているが、非開示には相当の理由があり、情報公開制度自体は有効に機能している。また、市が保有する個人情報の外部提供についても、情報公開制度運営審議会において審議されている。

平成25年度の実施計画

情報公開や個人情報に対する公開・開示請求があった場合は、条例等の基準に基づいた公開方法を決定する。

事業費	195 千円	特定財源	11 千円	一般財源	184 千円
-----	--------	------	-------	------	--------

事業名称

情報化政策推進事業

事業番号

10001

所管コード 所管名

300103	総務部総務課情報化推進係
--------	--------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input checked="" type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
--	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員・市民
どのような 手段で	第3次宗像市情報化計画(平成24年から26年度)の個別計画を中心に、進行管理及び見直しを行う。そのため、推進体制である情報化推進会議(外部組織)、情報化推進委員会、情報化推進部会が、それぞれの役割において十分な進行管理と今後の情報化施策の検討を行う。また情報化政策という観点から、電子自治体構築に向けての国の動向の把握や電子申請の充実、他市町村との連携や共同事業を進める。
どのような 状態に	市の情報化を政策的に推進し、業務の効率化および市民サービスの向上を目的とする。

職務名

情報化施策の立案・推進	
情報化推進委員会などの運用	
電子自治体、共同利用の推進	

平成24年度実施計画

情報化推進会議・情報化推進委員会を通して、広く意見を取り入れ、宗像市の情報化を推進する。事務の効率化、市民の利便性向上のために、電子申請の利用を増やす。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 職員採用試験の申込みを電子申請で行うようになった。情報化の推進体制を基に、情報化計画の進捗管理を行った。情報資産の保護のため、ふくおか電子自治体共同運営協議会の事業により、遠隔地バックアップを行った。	成果内容(対象の変化。●●につながりました) ・電子申請の利用実績が上がったことで、市民の利便性の向上を図ることができたと考えられる。
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	電子申請の申請数	図書貸出、施設予約、各種イベント等	回/年	34123	36612	35000	39777

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	4,618	4,618	3,909
特定財源	千円			
一般財源	千円	4,618	4,618	3,909
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調 順調 やや遅れ 遅れ 終了	順調 職員採用試験の申込みを電子申請で行うようにしたことや、その他についても、年々、電子申請の申請者数は増えており、市民の利便性向上につながっていると考えられるため。

平成25年度の実施計画

情報化推進会議・情報化推進委員会を通して、広く意見を取り入れ、宗像市の情報化を推進する。事務の効率化、市民の利便性向上のために、電子申請の利用を増やす。

事業費	6,046 千円	特定財源	千円	一般財源	6,046 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

地域イントラネット管理運営事業

事業番号

10004

所管コード 所管名

300103	総務部総務課情報化推進係
--------	--------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	職員
どのような 手段で	公共施設の民間回線サービスの運用の支援、及び地域イントラネット拠点については、機器管理、ネットワーク管理・監視を継続する。
どのような 状態に	行政事務サービスと地域情報サービスを迅速に提供する。

職務名

地域イントラネットの管理・運用	
地域イントラネット工事設計支援	

平成24年度実施計画

<p>・地域イントラネット機器等の運用管理・22年度実施した民間回線移行の維持・イントラ回線撤去設計</p>
--

平成24年度の成果

<p>活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒</p> <p>ネットワーク環境の管理・監視・障害対応を行った。不必要なイントラ回線の撤去に向けて、九州総合通信局との協議やイントラ回線の撤去の設計を行った。インターネット関連サーバのリプレースを行った。</p>	<p>⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につながりました)</p> <p>平成25年度の不要なイントラ回線の撤去の準備が完了した。安定的なインターネットへのアクセス環境を構築することができ、従前より作業効率を高めることができた。</p>
---	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	障害の発生件数	業務が一時停止する障害件数	回	7	8	5	2
成果	アクセス通信回数	インターネットアクセス件数(リクエスト数)	万件/月	969	880	800	935

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	50,428	32,197	36,993
特定財源	千円			
一般財源	千円	50,428	32,197	36,993
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
<p>大変順調</p> <p>順調</p> <p>やや遅れ</p> <p>遅れ</p> <p>終了</p>	<p>順調</p> <p>当初の実施計画の目標を達成できたため。</p>

平成25年度の実施計画

<p>・地域イントラネット機器等の運用管理・22年度実施した民間回線移行の維持・民間通信事業者の動向を見ながら、地域イントラネットを維持している拠点についても民間回線へ移行・不必要なイントラ回線の撤去(補助金による財産の処分制限期間の終了)</p>			
事業費	77,309 千円	特定財源	千円
		一般財源	77,309 千円

事業名称

広聴事業

事業番号

7015

所管コード 所管名

310102	経営企画部経営企画課行政評価係
--------	-----------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	行政組織(施策主管課など)に対して、
どのような 手段で	宗像市第一次総合計画(後期基本計画)にかかるまちづくり指標や施策の満足度・重要度を問う、市民アンケートを実施し、
どのような 状態に	市民ニーズや行政サービスの成果を把握させ、行政運営に反映させるようにする。

職務名

市民意識アンケート調査	

平成24年度実施計画

計画的に市民意識調査を実施し、市の政策の参考資料として活用できるようにする

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
平成23年度市民アンケート結果をとりまとめ、施策評価を行った。また、平成24年度市民アンケートを実施した。		市民アンケート結果に基づき、行政運営につながりました。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	有効回答数	市民アンケート回答者	人	839	789	800	820

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	634	594	601
特定財源	千円			
一般財源	千円	634	594	601
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	宗像市第一次総合計画(後期基本計画)にかかるまちづくり指標や施策の満足度・重要度を問う、市民アンケートを実施し、施策評価に反映させている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

宗像市第一次総合計画(後期基本計画)の達成状況を把握するため、まちづくり指標や施策の満足度・重要度を問う、市民アンケートを実施する。また、各課で行うアンケートを集約し、経費の削減をはかる。また、例年2月に実施する市民アンケートのほか、平成25年度より、変動要因を分析するフォローアンケートを実施する。

事業費	930 千円	特定財源	千円	一般財源	930 千円	
-----	--------	------	----	------	--------	--

事業名称

市民参画推進事業

事業番号

13003

所管コード 所管名

321001	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課政策推進係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 17 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市市民参画、協働及びコミュニティ活動の推進に関する条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民、市民活動団体等
どのような 手段で	・市民活動推進プラン(仮称)の策定・協働のまちづくり推進本部、市民参画等推進審議会の運営・パブリックコメント・附属機関等の市民参画手続に関する庁内の調整
どのような 状態に	・市の政策形成過程において、市民が意見を提出し、それを反映できる環境を整え、市民が市政に積極的に参画する。・市職員が「市民参画・協働」に関して十分な認識を持ち、積極的に市民との協働事業に取り組む。

職務名

市民活動推進プラン(仮称)策定業務	
協働のまちづくり推進本部運營業務	
市民参画手続業務	
市民参画等推進審議会運營業務	
社会教育委員業務	

平成24年度実施計画

・計画や条例の策定過程に市民意見を反映させるため、パブリックコメントを実施する。・市民参画・協働のまちづくりのさらなる推進のため、市民参画等推進審議会の意見を参考に、協働のまちづくり推進本部を運営する。・生涯学習推進プランを見直し、新プランを策定する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
・6件の案件につきパブコメを実施し、39件の意見が提出された。・市民活動推進プランを策定した。策定にあたっては、市民参画等推進審議会に部会を設置して行った。		・市民活動推進プラン策定にあたっては、コミュニティ運営協議会や市民活動団体等の意見を聞きながら行うことで、市民参画に寄与した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	パブリックコメント意見数	パブリックコメント1件当たりの意見数	件	12.7	20.3	12	6.5

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	633	910	1,086
特定財源	千円			
一般財源	千円	633	910	1,086
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>・パブリックコメントなど、市民参画に必要な手続きは取られている。・市民活動推進プランを策定した。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

・計画や条例の策定過程に市民意見を反映させるため、パブリックコメントを実施する。・市民参画・協働のまちづくりのさらなる推進のため、市民参画等推進審議会の意見を参考に、協働のまちづくり推進本部を運営する。

事業費	1,061 千円	特定財源	千円	一般財源	1,061 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

オフトーク通信事業

事業番号

37001

所管コード 所管名

360802	産業振興部元気な島づくり課市民サービス係
--------	----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 17 年度 ~ 平成 26 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	大島島民に対して、
どのような 手段で	オフトーク通信システムを活用して、
どのような 状態に	行政、団体からの各種情報や緊急通報等を実施している。

職務名

オフトーク通信放送事業の予算・決算・財務会計に関する業務	オフトーク施設・設備の修繕に関する業務
オフトーク通信放送事業のコミュニティとの協議に関する業務	
オフトーク通信放送事業の期限付職員の雇用に関する業務	
行政センター設置のオフトーク機器の維持管理に関する業務	
オフトーク通信放送の保守点検に関する業務	
オフトーク放送の依頼受付・原稿作成・放送・実績整理業務	
オフトーク通信放送の加入・廃止等の手続きに関する業務	

平成24年度実施計画

行政・各種団体からの情報を迅速かつ正確に発信し、市と地域の情報の共有を図る。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
定時・臨時放送の内容を住民の皆様に理解できるように簡潔にはっきりと行うように努めてきた		放送に対する問い合わせがほとんど無かったので内容がよく伝達できたと考える

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	放送依頼件数	定時放送及び臨時放送	件	292	278	240	392

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,087	1,960	2,505
特定財源	千円			
一般財源	千円	2,087	1,960	2,505
H24特定財源の内訳		なし		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	情報の伝達が十分できた
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

行政・各種団体からの情報を迅速かつ正確に発信し、市と地域の情報の共有を図る。

事業費	2,067 千円	特定財源	千円	一般財源	2,067 千円	
-----	----------	------	----	------	----------	--

事業名称

広報紙発行事業

事業番号

10007

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市広報事務に関する規程(訓令第5号)

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	全市民
どのような 手段で	◇全市民に対して、行政情報や地域の情報などを知らせる広報紙を毎月2回発行し、コミュニティを通じて配布。1日号はお知らせ号、15日号は市政・企画号として各種情報を発信している。◇市民目線に立った読まれる広報紙作りの一環として、市民記者による記事掲載や、編集業務全般を市内SOHO事業者へ委託している。◇広報紙を広告媒体として価値を高めて、有料広告を掲載することで市の収入増を図っている。
どのような 状態に	市民にとって、各種情報が分かりやすく理解しやすい広報紙作りを目指している。

職務名

広報紙の編集、作成、印刷	
広報紙における有料広告の掲載	
市民記者の活用	

平成24年度実施計画

編集の工夫や身近な情報を紹介することで、分かりやすく理解されやすい広報紙作りに取り組むとともに、市内SOHOへの1日号編集委託や市民記者の活用による市民目線での情報提供を実施する。また、広告掲載による市の収入増を図る。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
◇SOHO事業者へ1日号の編集業務全般を委託◇広報に関する市民意識調査の実施・結果分析◇現在の広報掲載基準などの見直し◇市民記者の活用◇広告掲載による収入増		◇平成25年度からのSOHO事業者への1・15日号の編集業務全般の委託につながった◇市民意識調査をもとに広報紙掲載基準を見直して分かりやすく理解されやすい広報紙作りにつながった

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	市から必要な情報が提供されていると思う市民の割合	市民アンケートで「はい」と答えた人の割合	%	25.5	24.4	33.2	25
成果	広報紙の閲覧度	広報に関する市民意識調査で「両号とも読んでいます」と答えた人の割合	%	-	-	82	83.3
成果	広告収入	広告収入額(広報紙)	千円	3122	4156	3140	4463

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	22,392	22,734	26,058
特定財源	千円	9,029	9,598	10,080
一般財源	千円	13,363	13,135	15,977
H24特定財源の内訳		他団体負担金、広告宣伝料(広報紙、ホームページバナー)		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>平成24年度の活動内容が概ね予定通り実施できたため。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

情報媒体の一体的な取り組みとして、月2回発行の広報紙作成業務全般とホームページの管理業務をあわせてSOHO業者に委託し、市民と行政の「通訳」として市民の立場に立った分かりやすい表現などに努める。※広報紙発行业務のうち広報紙作成業務委託(12,000千円)を別途に広報紙作成民間委託事業(新規)として計上しています

事業費 21,991 千円	特定財源 10,447 千円	一般財源 11,544 千円	
------------------	-------------------	-------------------	--

事業名称

映像・音声等広報事業

事業番号

10008

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市広報事務に関する規程(訓令第5号)

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民、市外住民(観光客、子育て・新婚世帯)
どのような 手段で	◇市公式ホームページを活用して市の行政情報や地域情報などをタイムリーに情報提供するとともに、観光や定住化など市外へ宗像市をPRしている◇高齢者や障がい者にも閲覧できるような音声対応や外国語ページ作成などのアクセシビリティ機能を整備し、全体のアクセス数増加を目指している◇広告媒体としての価値を高め、有料広告を掲載することで市の収入増を図っている。
どのような 状態に	市の各種情報を取得したい人がスムーズに情報を取得できるようなホームページ、また、市内外に向けて市のPRにもつながる魅力あるホームページを目指している。

職務名

ホームページの充実	
ホームページにおける有料広告の掲載	

平成24年度実施計画

26年度のホームページリニューアルを想定し、情報媒体の一体的な取り組みとして広報紙作成業務とホームページ管理業務をあわせてSOHO事業者へ委託し、市民の立場に立った分かりやすい表現などに努める。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
◇職員向けにホームページ操作研修を実施◇ ホームページで主要施策(観光情報、定住情報)を発信◇ホームページ等に係る市民意識調査を実施		◇CMSによるタイムリーで正確な情報提供につながった◇市民だけでなく市外住民向けの情報発信で交流人口拡大、定住促進につながった◇ホームページリニューアルの資料として活用できた

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	ホームページへのアクセス数	年間アクセス件数	千件	11459	8594	11600	10043
成果	広告収入	広告収入額(ホームページバナー広告)	千円	1970	1612	2100	1857
成果	市から必要な情報が提供されていると思う市民の割合	市民アンケートで「はい」と答えた人の割合	%	25.5	24.4	33.2	25

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	3,437	3,485	3,574
特定財源	千円			
一般財源	千円	3,437	3,485	3,574
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	平成24年度の活動内容が概ね予定通り実施できたため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

26年度のホームページリニューアルを想定し、情報媒体の一体的な取り組みとして広報紙作成業務とホームページ管理業務をあわせてSOHO事業者へ委託し、市民の立場に立った分かりやすい表現などに努める。※映像・音声等広報事業費のうち、市ホームページリニューアル、シティプロモーションサイト・子育て支援サイト構築に係る委託料等を別途にホームページリニューアル事業として計上しています			
事業費	3,801 千円	特定財源	千円
		一般財源	3,801 千円

事業名称

市長への手紙事業

事業番号

10010

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
2 節	市民との情報の共有

将来像	市民と行政が情報を共有し、市民がまちづくりに参加しています
-----	-------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	ホームページへの投稿・電子メール・手紙等で寄せられる市民の意見・要望・苦情について、担当課へ回答作成を依頼し、内容を吟味の上回答する。
どのような 状態に	ホームページへの投稿・電子メール・手紙等で寄せられる市民の意見・要望・苦情について、迅速に対応し、市政の参考とする。

職務名

市長への手紙	

平成24年度実施計画

市内21ヶ所の「市長への手紙」の意見箱や、ホームページや電子メールで広く市民の意見、要望、苦情を聴取し、市政の参考とする。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
市内21ヶ所の「市長への手紙」の意見箱や、ホームページや電子メールで広く市民の意見、要望、苦情を聴取した。	市政に関する意見を幅広く集約し、市民の意見、要望、苦情に応じることができた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	市長への手紙	回答件数	件	142	171	140	118

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	26		12
特定財源	千円			
一般財源	千円	26		12
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・平成24年度の実施計画を概ね実施できた。今後も市民の意見、要望、苦情に対応していけるよう、関係課と協議・調整を行う。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

市内21ヶ所の「市長への手紙」の意見箱や、ホームページや電子メールで広く市民の意見、要望、苦情を聴取し、市政の参考とする。			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

男女共同参画推進事業

事業番号

16001

所管コード 所管名

320201	市民協働・環境部男女共同参画推進課推進係
--------	----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

男女共同参画社会基本法、宗像市男女共同参画推進条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像	お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民・市職員・事業所
どのような 手段で	第2次男女共同参画プランの適切な進行管理・評価を行い、計画的に推進する。市民活動団体と連携して啓発事業を実施する。附属機関等委員の女性委員登用については目標を定めて推進し、女性参画の促進を図る。
どのような 状態に	男女共同参画意識が向上する。男女が性別にとらわれず、あらゆる場面で個性と能力を発揮し、ともに参画できるようになる。

職務名

男女共同参画プランの進行管理業務	
女性委員登用率向上業務	
関係団体との連携・協働業務	
男女共同参画週間に関する事業	

平成24年度実施計画

センター事業(啓発講座・関係各課やコミュニティ運営協議会との共催による講座・男女共同参画週間事業)の実施。センター事業以外(プランの進行管理、女性委員登用)は本庁にて実施。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 第2次プランに掲げる事業の進捗状況や実施状況を確認するため、関係各課へのヒアリングを実施し、プランの進行管理を適切に行った。庁内掲示板の活用及び関係各課への働きかけを行い、女性委員登用を推進した。 関係各課へのヒアリング庁内掲示板の活用及び	⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につながりました) 関係各課が男女共同参画の視点を意識した事業展開を図るようになった。前年度に比べて審議会等委員の女性登用率が1.3%上昇した。
--	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	プラン事業達成度	達成度B以上の事業	%	96.7	94.1	96	98.1
成果	女性委員登用率	附属機関等委員の女性委員	%	39	36.6	37	37.9

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	4,203	2,348	1,781
特定財源	千円	454	478	
一般財源	千円	3,749	1,870	1,781
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	24年度の実施計画を概ね実施できた。今後も男女共同参画を推進するため、第2次プラン進行管理の強化や女性登用の促進、事業所への啓発活動等を実施していく。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

第2次男女共同参画プランの適切な進行管理。第2次プラン(後期)の策定に向けた「男女共同参画社会に関する市民意識調査」の実施。審議会等委員の女性委員登用促進。市民活動団体との共催による男女共同参画週間事業講演会及びゆいフェスタの実施。			
事業費	2,945 千円	特定財源	千円
		一般財源	2,945 千円

事業名称

男女共同参画相談事業

事業番号

16002

所管コード 所管名

320201	市民協働・環境部男女共同参画推進課推進係
--------	----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

男女共同参画社会基本法、宗像市男女共同参画推進条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像	お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	DVやセクハラ、夫婦や家族・対人関係、こころの問題などあらゆる相談離婚や相続などの法的な問題に関する相談
どのような 手段で	専門の相談員による相談事業の実施。「こころと生き方の相談」は、市役所内の相談室にて、毎週月～金曜日の午後に実施。相談方法は面接・電話・メールでの相談。「法律相談」は、男女共同参画推進センターにて、毎月第3火曜日の午後1時～4時に実施。相談方法は事前予約制による面接相談。
どのような 状態に	専門の相談員が問題解決に向けて支援やアドバイスをすることにより、相談者が悩みや不安を解消し社会参画できるようになる。

職務名

各種相談に係る業務	
委託契約事務	
利用状況表作成業務	
DV対策業務	

平成24年度実施計画

「こころと生き方の相談」毎週月～金曜日の午後に、面接相談と電話相談を一本化して相談事業を実施する。相談者が抱える悩みや問題に対して問題解決に向けた助言を行い、必要に応じて、他の機関につなぐなどの支援を行う。「法律相談」毎月1回、「就業相談」毎月1回。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
相談チラシやカードの配布及び設置、広報紙やHPに掲載し、相談事業の周知を図った。こころと生き方の相談は市役所内に相談室を開設し、相談日数の増加や予約制の撤廃など、事業の充実を図った。		こころと生き方の相談件数が増加した。(H23年度:80件⇒H24年度:376件)市役所内に開設したことに伴い、庁内や関係機関との連携が深まった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	相談者数	相談事業の延べ人数	人	202	158	200	445
成果	相談件数	相談事業の延べ件数	件			220	558

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,149	2,937	2,829
特定財源	千円		799	
一般財源	千円	2,149	2,138	2,829
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	こころと生き方の相談事業をリニューアルした結果、相談件数は前年度比450%増であり、大幅に目標を達成することができた。法律及び就業相談件数は例年どおりであり、概ね目標を達成できた。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

「こころと生き方の相談」は、市役所内の相談室にて、毎週月～金曜日の午後に相談事業を実施する。「法律相談」は、男女共同参画推進センターにて、毎月第3火曜日の午後1時～4時に相談事業を実施する。問題解決に向けて支援や助言を行い、必要に応じて、庁内の担当部署や他の機関につなぐなどの支援を行う。			
事業費	2,912 千円	特定財源	千円
		一般財源	2,912 千円

事業名称

男女共同参画推進センター事業

事業番号

16003

所管コード 所管名

320201	市民協働・環境部男女共同参画推進課推進係
--------	----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかず任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

男女共同参画社会基本法、宗像市男女共同参画推進条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像	お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	男女共同参画社会の実現に向けて就労を目指す人
どのような 手段で	男女共同参画推進センターを拠点として事業を実施する。各地区コミュニティ運営協議会や関係各課との共催による講座を実施する。チャレンジ支援事業(各種資格取得講座)や就職サポートセミナーを実施する。
どのような 状態に	市民の男女共同参画意識が向上する。資格を取得することにより就業意欲が高まり自立や再就職につながる。

職務名

チャレンジ支援事業の企画・立案・実施業務	
講座終了時等のアンケート調査業務	
センター管理・運営業務	
啓発事業の企画・立案・実施業務	

平成24年度実施計画

センター事業(啓発講座・関係各課やコミュニティ運営協議会との共催による講座)の実施。各種資格取得講座の企画・実施。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
センター事業については概ね計画どおりに実施した。(啓発事業:36講座40回、資格取得講座:7講座54回)25年度からのセンター協働委託に向けて市民活動団体を立ち上げ、団体設立に関する業務を行った。		男女共同参画の意識を持って生活している市民の割合が23年度より4.5%上昇した。25年4月から男女共同参画推進センター管理運営業務を市民活動団体に協働委託した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	パソコン講座合格率		%	78.3	86.8	80	96.6
成果	PC以外の資格取得講座合格率		%	57.1	92.9	70	74.2
成果	講座等参加者数	延べ人数(啓発・チャレンジ・フェスタ)	人	2831	3015	2800	3259

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,283	1,277	3,216
特定財源	千円	974	872	1,197
一般財源	千円	309	405	2,019
H24特定財源の内訳		男女共同参画推進センター講座参加負担金:724千円 男女共同参画推進センター結工房使用料:473千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>平成24年度の実施計画を概ね実施でき、成果指標の目標をすべて達成することができた。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

男女共同参画推進センター管理運営業務を市民活動団体に協働委託し、受託団体によるセンター事業(啓発講座・資格取得講座)の企画・実施。

事業費	特定財源	一般財源	
13,960 千円	1,360 千円	12,600 千円	

事業名称

人権教育啓発事業

事業番号

15001

所管コード 所管名

320501	市民協働・環境部人権対策課人権啓発・調整係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像	お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	小中学生、市民、企業
どのような 手段で	さまざまな、人権問題に関する啓発及び講演会や人権相談を行うとともに、一人ひとりが確かな人権意識を確立し、職務に応じたきめ細かな人権感覚を身に付けるような研修・啓発を実施する。
どのような 状態に	人権問題に関する啓発や講演会、人権相談を通じて、市民がお互いを尊重し、差別問題が発生がないように努める。また、庁内職員への研修を行うことで、各職員が職務のなかで、人権問題をいち早く察知し、適切な対処が行えるように努める。

職務名

同和問題講演会開催業務	市民啓発の推進業務
人権問題講演会開催業務	
人権啓発指導員の設置業務	
宗像市保護司会業務	
宗像市人権教育・啓発推進協議会業務	
企業人権啓発業務	
市職員への人権研修業務	

平成24年度実施計画

地域からの人権啓発を推進するため、地域コミュニティと連携した啓発を実施する。①学校との連携を重視し訪問型講演会を実施②各コミュニティまつり等と連携した啓発活動の実施③人権教育・啓発推進協議会の活性化を図る

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
7月人権講演会の開催、7月・12月に8ヶ所で街頭啓発の実施、小中学生への人権教室を6校実施するとともに、人権映画上映会を9校行った。2地区のコミセン祭りで啓発活動実施、4事業所で人権啓発学習会を行った。	人権啓発の推進につなりました。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	市民に対する研修会・講演会等の回数	8回	回	8	8	8	8
成果	その他団体と実施する啓発活動回数	6回	回	6	6	6	6

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	8,625	10,758	9,940
特定財源	千円	1,916	1,851	1,963
一般財源	千円	6,709	8,907	7,977
H24特定財源の内訳		県補助金1,931千円・県委託金36千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>平成24年度の実施計画を概ね実施できた。今後も人権啓発の推進に、積極的に取り組んでいきたい。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

地域からの人権啓発を推進するため、地域コミュニティと連携した啓発を実施する。①学校との連携を重視し訪問型講演会を実施②各コミュニティまつり等と連携した啓発活動の実施③人権教育・啓発推進協議会の活性化を図			
事業費	特定財源	一般財源	
8,004 千円	2,376 千円	5,628 千円	

事業名称

雇用対策事業

事業番号

15003

所管コード 所管名

320501	市民協働・環境部人権対策課人権啓発・調整係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像	お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	運動団体との調整機関である雇用促進連絡会議の開催をはじめ、雇用の促進のための内部調整、就職を希望される方に対するサポート等を行う。また、市内事業所に対し差別等のない採用・選考等の啓発を行う。
どのような 状態に	市内で就職を希望する人に対して差別がなくなる。

職務名

雇用促進連絡会議開催業務	
雇用対策業務	

平成24年度実施計画

運動団体との調整会議、宗像地区雇用促進連絡会議の開催、関係各課との調整し、雇用対策を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 団体と宗像市、福津市で開催する雇用促進会議を開催した。また、福岡県と連携し就職活動実践セミナー、福岡東公共職業安定所と連携し出張就職相談会を開催した。	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 運動団体と連携が進み、雇用及び就職の安定につながりました。
---	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	関係各課の雇用実績	草刈・剪定・清掃等	箇所	18	18	18	16
			千円	75928	76000	76000	71000

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳		なし		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	運動団体等と連携を図り、関係各課と調整して雇用の安定につながった。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

運動団体との調整会議、宗像地区雇用促進連絡会議の開催、関係各課との調整し、雇用対策を行う。

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	
-----	----	------	----	------	----	--

事業名称

人権対策推進事業

事業番号

15004

所管コード 所管名

320501	市民協働・環境部人権対策課人権啓発・調整係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像	お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています
-----	-------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	
どのような 手段で	運動団体の育成、活動支援、協働による差別解消に向けた取り組みや就労、就学対策など同和問題をはじめとする差別解消のための事業を展開する。
どのような 状態に	市内からあらゆる差別がなくなり、人権が尊重される街になるために運動団体との連携を図り、差別撤廃に対し取り組みを行う。

職務名

人権対策推進補助金交付業務	
差別事象等対応業務	
運動団体に対する対応業務	

平成24年度実施計画

運動団体に対する活動支援、協働による差別解消に向け取り組み、差別解消のための事業を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
人権運動団体に対して活動支援を行った。また、差別事象や人権啓発の取り組みを知るために研修会等に参加した。	人権啓発の取り組みや差別事象に対する対応の習得につなりました。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	研修会への参加人数	団体	人	67	54	50	50
活動	研修会への参加人数	職員	人	18	18	40	23

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	12,801	10,954	10,164
特定財源	千円	74	74	74
一般財源	千円	12,727	10,880	10,090
H24特定財源の内訳		県補助金 74千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由					
<table border="1"> <tr><td>大変順調</td></tr> <tr><td>順調</td></tr> <tr><td>やや遅れ</td></tr> <tr><td>遅れ</td></tr> <tr><td>終了</td></tr> </table>	大変順調	順調	やや遅れ	遅れ	終了	<p>順調</p> <p>運動団体への活動に対する支援については団体の要望通りに実施できた。また、研修会等の参加についても計画とおりに参加することができた。</p>
大変順調						
順調						
やや遅れ						
遅れ						
終了						

平成25年度の実施計画

運動団体に対する活動支援、協働による差別解消に向け取り組み、差別解消のための事業を行う。

事業費 10,592 千円	特定財源 74 千円	一般財源 10,518 千円	
------------------	---------------	-------------------	--

事業名称

人権教育事務

事業番号

45013

所管コード 所管名

430101	教育部教育政策課政策係
--------	-------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 1 章	協働のための基盤づくり
3 節	人権尊重・男女共同参画の推進

将来像

お互いを尊重して、みんなが幸せに生活しています

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市内小・中学校の教職員、児童生徒、保護者
どのような 手段で	学校、地域において、人権・同和教育の研究・実践の発表や研修会の実施。
どのような 状態に	市内小・中学校等において、まざまな人権問題を解消するために、人権・同和教育の研究と推進を図る。

職務名

宗像地区人権・同和教育実践交流会関連事務	
福岡県社会人権・同和教育担当者協議会関連事務	
宗像地区人権教育・啓発推進担当者会関連事務	
宗像市人権・同和教育研究協議会関連事務	

平成24年度実施計画

教職員研修会及び実践交流会を開催。また、全国各地で行われる講演会、研究会、研修会への参加。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 教職員研修会を3回実施、福津市との合同で実践交流会を1回実施、PTA人権教育実践交流会(玄海小、玄海東小、地島小)を1回実施、全国各地で行われる講演会、研究会、研修会への参加、児童生徒を対象にした学力向上支援学習講座の開設。	⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につなりました) 教職員の人権意識が高まり、研修会への参加増や研究会の活発な活動につながった。
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	実践交流会参加者	示塚地区実践交流会の宗像市立小中学校教員の参加者数	人	106	104	100	120

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,134	2,055	7,997
特定財源	千円			
一般財源	千円	2,134	2,055	7,997
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	順調 教職員研修会を3回実施し、福津市との合同で実践交流会を1回実施した。PTA人権教育実践交流会(玄海小、玄海東小、地島小が発表者)を1回実施。全国各地で行われる講演会、研究会、研修会への参加し、児童生徒を対象にした学力向上支援学習講座も開設した。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

教職員研修会及び実践交流会、PTA人権教育実践交流会を開催。また、全国各地で行われる講演会、研究会、研修会への参加。			
事業費	1,952 千円	特定財源	千円
		一般財源	1,952 千円

事業名称

三大学連携事業

事業番号

13006

所管コード 所管名

321001	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課政策推進係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 18 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市内3大学と2高校
どのような 手段で	・むなかた大学のまち協議会の運営・むなかた協働大学の運営
どのような 状態に	・市内3大学との連携により、知的資源や専門性が活かされたまちづくりを行う。・3大学と2高校及び市との連携事業が実施される。・まちづくりを担う専門的な人材が育成される。

職務名

むなかた大学のまち協議会運営業務	
むなかた協働大学運営業務	

平成24年度実施計画

協働大学第3期1年目の運営運営の振り返りをもとに、協働大学事業そのものの見直しを含めた次年度以降の協働大学の事業内容の作成

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
・協働大学を実施した。・新規の連携事業を検討した。		・協働大学に17人が参加した。・新規の連携事業が一部決定した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	実施事業数	大学のまち協議会連携会議等実施数	回	3	3	3	6
成果	受講者数	むなかた協働大学受講者数	人	35	34	25	17

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	50	50	50
特定財源	千円			
一般財源	千円	50	50	50
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	協働大学はカリキュラムどおりに実施、協議会についても、担当者会議等を通じた情報交換や新規事業の検討を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

協働大学第3期2年目の運営運営の振り返りをもとに、協働大学事業そのものの見直しを含めた次年度以降の協働大学の事業内容の作成、市内3大学の子どもまつりへの出展及び新しい連携事業の検討を行う。

事業費	300 千円	特定財源	千円	一般財源	300 千円	
-----	--------	------	----	------	--------	--

事業名称

公民館支援事業

事業番号

13012

所管コード 所管名

321002	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課コミュニティ係
--------	-----------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市自治公民館建築補助金交付要綱

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	・自治会長・自治公民館用地
どのような 手段で	・自治公民館の整備促進を図るため、建設、増築、改築及びバリアフリーのための改造に対して一定の補助を行う。・自治公民館用地7箇所の草刈等管理業務を年2回実施する。
どのような 状態に	自治公民館新築等への補助、自治公民館用地の草刈業務、自治公民館活動研修会により自治公民館の整備・活動の促進を図り、市民活動や学習の推進及び活性化に寄与する。

職務名

公民館建設補助事業	
公民館等用地維持管理事業	
公民館部会等研修事業	

平成24年度実施計画

・補助要綱に基づき、申請に対して補助金を交付する。・9箇所の自治公民館用地の草刈を行う。・自治公民館活動支援のための研修会を開催する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ ・自治公民館建設補助5箇所の申請に対し、全てに補助を行った。・草刈が必要な自治公民館用地9箇所について年2回の草刈を行った。(自由ヶ丘南4丁目用地は公民館の建設工事が開始されるため、草刈を1回刈に変更した。)・「生涯スポーツ!～“健康”と“笑い”を広げよう～」を	成果内容(対象の変化。●●につながりました) ・バリアフリーへの改造等を実施したことによって、多くの人々が利用可能になった。
---	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	申請件数に対する実施率	補助件数/申請件数	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,264	13,986	31,427
特定財源	千円	41	50	50
一般財源	千円	1,223	13,936	31,377
H24特定財源の内訳		自治公民館用地使用料		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調 順調 やや遅れ 遅れ 終了	前年度申請の事業に対し補助要綱にに基づき補助金を交付した。

平成25年度の実施計画

・補助要綱に基づき、申請に対して補助金を交付する。・8箇所の自治公民館用地の草刈を行う。・自治公民館活動支援のための研修会を開催する。

事業費	26,624 千円	特定財源	50 千円	一般財源	26,574 千円
-----	-----------	------	-------	------	-----------

事業名称

日本の次世代リーダー養成塾事業

事業番号

13007

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 16 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市内の高校生、市民
どのような 手段で	日本の次世代リーダー養成塾に市内の高校生が塾生や受講生として参加するよう、積極的に働きかける。養成塾の講師による講座の受講機会を市民に提供する。全国規模で行われる事業の開催地として、本事業の運営を通じて、全国に宗像市の情報を発信する。
どのような 状態に	塾の講座の受講機会を市民に提供できる状態。全国から集まる次世代リーダーの養成塾を開催することで、市内の高校生にも参加する機会を広げるとともに、全国に宗像市をPRする。また、市民の講義聴講による学習機会を提供する。

職務名

日本の次世代リーダー養成塾業務	

平成24年度実施計画

市広報・事業等でのリーダー塾のPR、市民ニーズに沿った特別聴講の実施

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
市広報などを通じ、リーダー塾のPRを行い、特別聴講の講師について、市民ニーズに沿った講義を選定した。	特別聴講者の数が対前年度比で41名増加した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	特別聴講の参加者のべ数	特別聴講の聴講者数	人	129	97	150	138

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,576	1,364	2,338
特定財源	千円			
一般財源	千円	1,576	1,364	2,338
H24特定財源の内訳		なし		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	24年度の実施計画を概ね実施できた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

日本の次世代リーダー養成塾に市内の高校生が塾生や受講生として参加するよう、積極的に働きかける。養成塾の講師による講座の受講機会を市民に提供する。全国規模で行われる事業の開催地として、本事業の運営を通じて、全国に宗像市の情報を発信する。

事業費	4,827 千円	特定財源	千円	一般財源	4,827 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

生涯学習推進事業

事業番号

13016

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	学びたい市民
どのような 手段で	・市民が行う研修会や学習会に講師を派遣する。(講師:市職員、市内三大学教員、市内事業所、市内NPO・市民活動団体)・市民学習ネットワーク事業に関する業務運営を、むなかた市民学習ネットワーク事務局と連携して行う。
どのような 状態に	市民が自発的に学べる機会を提供し、個人の学習意欲を充足するとともに、学んだ知識や技術を地域に還元して「まちづくり・地域づくり」の担い手となり得る環境を整える。

職務名

ルックルック講座業務	
市民学習ネットワーク業務	

平成24年度実施計画

・保健福祉や子育て、環境などの様々な分野で市民ニーズに基づく学習機会を創出するため、各種講座に新たなメニューを取り入れる。また、市民が自発的に学んだ成果を広くまちづくりに生かすことができるよう活動の場を提供していく。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
市民ニーズに基づく新たな28講座を取り入れ、ルックルック講座を実施した。新たな有志指導者13人・13学級を含めた市民学習ネットワーク事業を実施した。		ルックルック講座では198講座7,324人が受講、市民学習ネットワークでは260学級延べ67,338人が受講し、市民の学習意欲の充足、生きがいや、やりがいづくりにつながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	ルックルック講座受講者数	年間延べ受講者数	人	4990	7222	5000	7324
成果	ルックルック講座満足度		%	94.9	98	95	95.36
成果	市民学習ネットワーク受講者数	年間延べ受講者数	人	68013	65266	60000	67338

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	5,988	5,706	5,802
特定財源	千円			
一般財源	千円	5,988	5,706	5,802
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	市民ニーズに合わせた新たな学習メニューを取り入れるなど、学びの機会の拡充を行った。また、学んだ成果をまちづくりに活かすため、人づくりでまちづくり事業補助金の活用を促すなどの支援を行った。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

保健福祉や子育て、環境などの様々な分野で市民ニーズに基づく学習機会を創出するため、各種講座に新たなメニューを取り入れる。また、市民が自発的に学んだ成果を広くまちづくりに生かすことができるよう活動の場を提供していく。

事業費	5,945 千円	特定財源	千円	一般財源	5,945 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

陶芸施設管理運営事業

事業番号

14001

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像市陶芸施設条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民活動団体
どのような 手段で	貸館業務及び施設管理業務を行う。
どのような 状態に	市民活動団体の活動を推進する。

職務名

陶芸施設管理運営事業	

平成24年度実施計画

<p>・市民活動補助施設等の維持管理を行うとともに、閉館に向けての準備を進める。</p>
--

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
貸館業務及び施設管理業務を行う。		貸館業務を河東地区コミュニティ運営協議会に委託した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	利用者数	中央公民館(補助施設)の年間利用者数	人	78579	27467	25000	30031

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	33,376	5,465	5,020
特定財源	千円	4,666	911	1,023
一般財源	千円	28,710	4,554	3,997
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	管理運営業務の委託更新・施設の維持管理・陶芸施設の管理移管。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

貸館業務及び施設管理業務を行う			
事業費	特定財源	一般財源	
1,829 千円	600 千円	1,229 千円	

事業名称

市民図書館管理運営事業

事業番号

47001

所管コード 所管名

430603	教育部図書課図書館係
--------	------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

図書館法、宗像市民図書館条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	利用者
どのような 手段で	・図書館が地域の学習・情報センターとして機能するよう中央館及び分館・分室で連携して図書館サービスに取り組む。・窓口業務を委託し、柔軟で効率的な図書館運営を行う。・図書館システムを充実させるとともに、ホームページ・携帯電話サイト等からの資料検索・予約、図書館サービスに関する情報の提供などを行う。
どのような 状態に	・図書館利用者の多様な読書や調査研究など、生涯学習へのニーズが満たせる環境が整備され、利用者が増加する。

職務名

宗像市民図書館の管理・運営に関する業務	身近な施設での図書館サービスに関する業務
図書館電算システムに関する業務	館内整備に関する業務
利用者アンケートに関する業務	第3次宗像市子ども読書活動推進計画策定
督促・弁償に関する業務	庶務事務
大島・地島への支援	
統計及び蔵書点検に関する業務	
図書館サービスネットワークの推進	

平成24年度実施計画

・「宗像市民図書館運営計画」に沿って適正な管理運営を行う。・ブックディテクション及び自動貸出機を設置して、図書館、利用者双方の利便性を高める。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
「宗像市民図書館運営計画」に沿って適正に管理運営を行った。ブックディテクション及び自動貸出機を設置した。		ブックディテクションの設置により、中央館の不明本減少につながった。(H23/438冊、H24/76冊)自動貸出機の利用者は19,173人。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	図書館来館者数	図書館月報より算出	人	436157	390445	395000	382054
成果	資料予約件数	図書館月報より算出	件	52217	52788	52500	52187

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	55,180	52,668	55,010
特定財源	千円	353	361	328
一般財源	千円	54,827	52,307	54,682
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	平成24年度の実施計画を概ね実施できた。今後も「宗像市民図書館運営計画」に沿って、適正な管理運営を行っていく。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

<p>・「宗像市民図書館運営計画」に沿って適正な管理運営を行う。・【新規】新須恵分館における管理運営。・【新規】久原分室の開館時間等の検討を行う。・【新規】図書館業務委託のあり方について、関係各課と連携し、検討を行う。</p>			
事業費	特定財源	一般財源	
57,902 千円	295 千円	57,607 千円	

事業名称

読書活動推進事業

事業番号

47002

所管コード 所管名

430603	教育部図書課図書館係
--------	------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

図書館法、宗像市民図書館条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	利用者・未利用者
どのような 手段で	・図書館が生涯学習及び読書支援、生活情報入手の拠点施設となるよう、幅広く資料を収集し提供する。・図書館に対する市民の関心を高め利用者を増やすため、さまざまな事業を行う。・図書館事業の一部を関係機関やボランティアと連携・協力して行う。
どのような 状態に	・図書館利用者が、生涯学習の場として図書館を利用する。(読書や生活情報入手など)・図書館未利用者が、図書館を利用する。・ボランティアが、図書館事業の一部を担う。

職務名

図書館資料の選定、受入、整理及び利用に関する業務	広報に関する業務
関係機関との連携に関する業務	保育所・幼稚園への支援
読書普及事業の推進	子ども読書活動推進計画の進行管理
図書館資料の調査及び相談に関する業務	
ボランティア活動の推進	
ブックスタート事業	
図書館見学、実習生受入	

平成24年度実施計画

・「宗像市民図書館運営計画」に沿って各種事業を展開する。・深田分館において新規事業を実施する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
「宗像市民図書館運営計画」に沿って各種事業を展開した。海の道むなかた館との連携事業を行った。		各種事業を行って、新規利用者の増加につながった。海の道むなかた館との連携事業により、25年度の定期開催につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	貸出冊数	図書館月報より算出	冊	689696	655755	630000	609573
活動	講座・イベント等参加者数	事業報告書より算出	人	5353	5123	4200	5401

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	22,334	26,330	18,740
特定財源	千円		4,914	
一般財源	千円	22,334	21,416	18,740
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	「宗像市民図書館運営計画」に沿って各種事業を展開した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・「宗像市民図書館運営計画」に沿って各種事業を展開する。・須恵分館において新規事業を実施する。

事業費	22,529 千円	特定財源	千円	一般財源	22,529 千円
-----	-----------	------	----	------	-----------

事業名称

市民図書館須恵分館整備事業

事業番号

47007

所管コード 所管名

430603	教育部図書課図書館係
--------	------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 23 年度 ~ 平成 24 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	利用者
どのような 手段で	地域の図書館サービスの提供拠点施設として、新たに市民図書館須恵分館を整備する。
どのような 状態に	市民図書館須恵分館について高齢者や障害者の利便性を考慮した施設整備を行う。

職務名

市民図書館須恵分館整備事業	

平成24年度実施計画

新須恵分館の建築工事及び備品等の選定・発注を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
新須恵分館の建築工事及び備品等の選定・発注を行った。		高齢者・障害者に配慮した施設整備につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	進捗率	事業の進捗率	%	100	100	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	676	35,607	63,642
特定財源	千円		33,900	48,000
一般財源	千円	676	1,707	15,642
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	新須恵分館の建築工事及び備品等の選定・発注を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

なし			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

市民図書館図書・備品運搬事業

事業番号

47009

所管コード 所管名

430603	教育部図書課図書館係
--------	------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 23 年度 ~ 平成 24 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	各館
どのような 手段で	・新須恵分館の整備を行うため、23年3月に須恵分館を閉館し図書や備品を仮施設や保管場所へ運搬する。・深田分館を「郷土の歴史・文化を学べる図書館」として整備するため、中央館の郷土資料を深田分館へ移管する。・新須恵分館を開館するため、仮施設や保管場所、深田分館から図書や備品を新須恵分館へ運搬する。
どのような 状態に	各分館の特色を生かした資料を整備するため、各分館間で資料及び備品を運搬する。

職務名

図書・備品運搬業務	

平成24年度実施計画

新須恵分館開館のため、仮施設・保管場所・深田分館から図書・備品を移管・運搬する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
新須恵分館開館のため、仮施設・保管場所・深田分館から図書・備品を移管・運搬した。		各館の特色を活かした資料整備につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	移動図書冊数	実際に移管・運搬した図書冊数	冊		27000	30000	30000

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		598	369
特定財源	千円			
一般財源	千円		598	
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	新須恵分館開館のため、仮施設・保管場所・深田分館から図書・備品を移管・運搬した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

なし			
事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

地島読書支援事業

事業番号

47010

所管コード 所管名

430603	教育部図書課図書館係
--------	------------

新規/継続

継続

事務区分

--

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 23 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	地島地区住民
どのような 手段で	地島小学校及び白浜漁港待合所に市民図書館コーナー「じのしま来ぶらり」を開設し、地島住民の読書活動を支援する。
どのような 状態に	地島地区住民が身近な施設で図書館サービスが受けられるよう環境が整備され、図書館利用者が増加する。

職務名

地島への支援	

平成24年度実施計画

地島の白浜地区にも図書館サービス拠点を設けるため関係機関と協議を行う。また、地島での読書支援について協働化提案制度の導入を検討する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
地島の白浜地区にも図書館サービス拠点を設けた。また、地島での読書支援について協働化提案制度を平成25年度から導入するため、市民活動団体と協議を行った。		じのしま来ぶらりを白浜地区に開設し、利用者のサービスの向上につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	じのしま来ぶらりでの貸出冊数	図書館月報	冊	631	662	670	407

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	8	8	8
特定財源	千円			
一般財源	千円	8	8	8
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	地島の白浜地区にも図書館サービス拠点を設けた。また、地島での読書支援について協働化提案制度を平成25年度から導入するため、市民活動団体と協議を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

地島の泊地区及び白浜地区に図書館サービス拠点を設け、市民活動団体と協働で読書支援活動を行う。

事業費	70 千円	特定財源	千円	一般財源	70 千円	
-----	-------	------	----	------	-------	--

事業名称

東郷駅図書返却ポスト設置事業

事業番号

47011

所管コード 所管名

430603	教育部図書課図書館係
--------	------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
1 節	多様な学習機会の創出

将来像	学びたいときに学べ、学んだことを活かせるまち
-----	------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	利用者
どのような 手段で	東郷駅に図書返却ポストを設置し、市民図書館利用者へのサービスを向上させる。
どのような 状態に	本の返却ができるサービスポイントを増やすことにより、図書館利用者の利便性を高める。

職務名

身近な施設での図書館サービスに関する業務	

平成24年度実施計画

東郷駅返却ポスト設置について関係機関と協議・調整を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
東郷駅返却ポスト設置について関係機関と協議・調整を行った。		平成25年度実施につなげた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	東郷駅での本の返却数	東郷駅での本の返却数	冊				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	東郷駅返却ポスト設置について関係機関と協議・調整を行った。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

東郷駅構内に敷地を借りて、返却ポストを設置し、返却本の回収をシルバー人材センターに委託する。東郷駅で市民図書館の図書が返却できることを市民に周知する。			
事業費	589 千円	特定財源	千円
		一般財源	589 千円

事業名称

市民スポーツ推進事業

事業番号

13027

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像

スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	体育協会をはじめとしたスポーツ関係団体への活動支援や、スポーツ推進委員の育成・ニュースポーツ等の指導者養成を行う。また、平成26年度までのスポーツ振興計画の見直しを行う。
どのような 状態に	スポーツ活動を通して、地域の健康づくり・体力づくりへの貢献やコミュニティ活動の活性化を目指す。

職務名

体育協会連携支援及びスポーツ推進委員支援	
ニュースポーツ普及ほかスポーツの振興	
スポーツ団体の活動支援と指導者の養成	
スポーツ推進審議会を開催	
スポーツ推進計画の策定	

平成24年度実施計画

スポーツ活動事業や健康づくり事業の推進を行う

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
スポーツ推進委員の育成と体育協会への活動支援を行った		自治会やコミュニティからの指導依頼が増加した

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	スポーツ等指導者講習会参加人数	40人×30回	人	1381	1281	1290	1382

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	10,142	10,515	11,587
特定財源	千円			
一般財源	千円	10,142	10,515	11,587
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	自治会やコミュニティからの指導依頼が増加した
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

スポーツ活動事業や健康づくり事業の推進を行う

事業費	特定財源	一般財源	
11,930 千円	千円	11,930 千円	

事業名称

体育施設管理運営事業

事業番号

13029

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

宗像市体育施設条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	市民のスポーツ活動の場として、市内体育施設を適切に管理運営し、施設の効率的な利用を図る。また学校施設の開放を行い、市民にスポーツ活動の場を提供する。
どのような 状態に	市民が体育施設を利用し、多様なスポーツ活動を快適に行なうことができること。

職務名

体育施設管理事業・学校開放事業	

平成24年度実施計画

市内のスポーツ関連情報の収集、市広報紙及びホームページでの情報発信、体育協会の法人化の支援を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
市広報紙及びホームページでの情報発信、体育協会の法人化の支援を行った。		体育施設利用は平年並み、学校施設利用は目標を大きく上回った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	体育施設利用者人数	市民体育館・勤労者体育センター・玄海B&G 海洋センター	人	177903	153859	176000	175992
成果	学校施設利用者人数	年間の延べ利用数	人	280245	294759	294000	308879

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	68,656	77,849	75,950
特定財源	千円	4,278	5,610	5,232
一般財源	千円	64,378	72,239	66,781
H24特定財源の内訳		自動販売機等設置料、ナイター施設使用料、運動広場使用料、電気使用料、勤労者体育センター使用料、体育施設用地使用料		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	勤労者体育センターの利用は工事のため若干減ったが、その他の施設は概ね順調であった。学校施設利用は順調に伸びている。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

市内のスポーツ関連情報の収集、市広報紙及びホームページでの情報発信、体育協会の法人化の支援を行う。次期指定管理者の選定。

事業費	特定財源	一般財源	
72,263 千円	5,422 千円	66,841 千円	

事業名称

企業スポーツ支援事業

事業番号

13032

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	スポーツをする人、みる人、支える人
どのような 手段で	【福岡サニックスブルース・JR九州サンダース】 (1)市民周知の拡大と市民応援団の大幅増員(2)後援会組織の整備(3)ラグビー(タグラグビーを含む)普及活動(4)市民交流事業の開催(1)市民周知と市民応援団の増員 【実業団女子駅伝西日本大会(宗像・福津コース)】 (1)市民スポーツボランティアの育成 (2)開催地実行委員会 (3)市民への周知【トヨタ自動車九州 陸上競技部】 (1)選手の確保(定住化推進室)(2)宗像市、トヨタ自動
どのような 状態に	・企業等がトップスポーツの鑑賞機会を提供することで、多くの市民がこれを応援し、また支援する。・市民と選手との交流会や小中学校への選手派遣などにより、市民のスポーツ活動の活性化が推進される。

職務名

企業スポーツの支援	

平成24年度実施計画

サンニクスブルースの応援企画を実施するなど引き続き企業スポーツの支援を行う。企業スポーツイベントの周知や交流会の開催など、近隣地区コミュニティ運営協議会や商工団体、観光団体等との接点を拡大し、スポーツを通じたまちづくりを推進する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ サンニクスブルースの応援企画を実施するなど引き続き企業スポーツの支援を行った。企業スポーツイベントの周知や交流会の開催など、近隣地区コミュニティ運営協議会や商工団体、観光団体等との接点を拡大し、スポーツを通じたまちづくりを推進した。	⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につながりました) ・トップリーグのグローバルアリーナ開催時において1試合当たり約4,000人もの人が観戦し、また、実業団女子駅伝大会では市民ボランティア190人が参加し、市民をあげて企業スポーツの支援を行うことができた。また、ブルース、サンダース合同のファン感謝イベントを実施した。
---	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	GAにおけるラグビー観客動員数	1試合あたり	人	2000	2500	2500	4070
成果	実業団女子駅伝市民ボランティア数	1回あたり	人	190	190	190	220
			人				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,015	2,384	2,059
特定財源	千円			
一般財源	千円	2,015	2,384	2,059
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・トップリーグのグローバルアリーナ開催時において1試合当たり約4,000人もの人が観戦し、また、実業団女子駅伝大会では市民ボランティア190人が参加し、市民をあげて企業スポーツの支援を行うことができた。また、ブルース、サンダース合同のファン感謝イベントを実施した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

サンニクスブルースの応援企画を実施するなど引き続き企業スポーツの支援を行う。企業スポーツイベントの周知や交流会の開催など、近隣地区コミュニティ運営協議会や商工団体、観光団体等との接点を拡大し、スポーツを通じたまちづくりを推進する。

事業費	2,468 千円	特定財源	千円	一般財源	2,468 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

体育施設改修事業

事業番号

13033

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市民
どのような 手段で	市民のスポーツ活動の場として、体育施設を適切に管理運営し、施設の効率的な利用を図る。
どのような 状態に	市民のスポーツ活動の場として、体育施設を適切に管理運営し、施設の効率的な利用を図ることで、市民が安全で快適に施設を利用することができ、スポーツや健康づくりの推進を行うことができる。

職務名

体育施設改修事業	

平成24年度実施計画

宗像市内体育館施設保全・耐震補強計画に基づき、市内の2館(市民体育館、勤労者体育館)の保全改修及び次年度工事(B&G体育館、同プール)に係る設計を行なう。また、中学校ナイター設備(自由ヶ丘中)の更新工事設計を行なう。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
宗像市内体育館施設保全・耐震補強計画に基づき、市内体育館の保全改修を行い、利用者の利便性の向上に努めた。	利用者が増えた。(勤労者体育センターは工事による休館のため利用者が減った。)

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	体育施設利用者人数	市民体育館	人	140757	123413	125000	135719
成果	体育施設利用者人数	勤労者体育センター	人	19146	23817	23000	20740
成果	体育施設利用者人数	B&G海洋センター	人	18000	18664	17500	19533

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	112,711	39,154	122,890
特定財源	千円	112,711		70,088
一般財源	千円		39,154	52,802
H24特定財源の内訳		合併特例債(繰越明許) 56,000、スポーツ振興くじ(繰越明許) 16,000		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	事業進捗、予算執行とも大変順調に行えた
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

宗像市内体育館施設保全・耐震補強計画に基づき、玄海B&G海洋センターの耐震補強・保全改修工事を行なう。また、中学校ナイター設備(自由ヶ丘中)の更新工事、明天寺公園野球場本部席の整備工事を行う。			
事業費	特定財源	一般財源	
64,000 千円	19,000 千円	45,000 千円	

事業名称

総合型地域スポーツクラブ設立支援事業

事業番号

13038

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 21 年度 ~ 平成 23 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	南郷地区住民
どのような 手段で	平成20年度に選定した総合型地域スポーツクラブの設立を目指すモデルコミュニティ(南郷地区)に対して、クラブの設立・運営支援を行う。
どのような 状態に	南郷地区の住民主体で南郷地区総合型地域スポーツクラブを運営することで、コミュニティがより一層活性化すること。

職務名

総合型地域スポーツクラブ支援事業	

平成24年度実施計画

<p>・toto(スポーツ振興くじ)の創設支援事業を受け、南の郷クラブを設立する南郷地区コミュニティを支援する。・新規設立の検討を行う。</p>
--

平成24年度の成果

<p>活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒</p> <p>アドバイザーという立場で南の郷クラブ運営委員会に参加し、自立支援に対する助言を行った。</p>	<p>成果内容(対象の変化。●●につながりました)</p> <p>平成26年2月に設立総会を行い、平成26年度より5年間、toto自立支援助成を受け、事業を実施することとなった。</p>
--	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	準備委員会の回数 (H24からは運営会議)		回	10	17	—	12

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	500	503	
特定財源	千円			
一般財源	千円	500	503	
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	平成24年度からtoto(スポーツ振興くじ)の創設支援事業を受けており、市としての予算は計上していない。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

<p>・toto(スポーツ振興くじ)の創設支援事業を受け、南の郷クラブを設立する南郷地区コミュニティを支援する。・南郷地区の状況をみて新規設立の検討を行う。</p>								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">事業費</td> <td style="width: 25%;">特定財源</td> <td style="width: 25%;">一般財源</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td style="text-align: center;">千円</td> <td></td> </tr> </table>	事業費	特定財源	一般財源		千円	千円	千円	
事業費	特定財源	一般財源						
千円	千円	千円						

事業名称

海洋性スポーツ普及事業

事業番号

13041

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民及び海洋性スポーツを行いたい方や行っている方
どのような 手段で	本市の特性である海浜等の水辺を活用した海洋性スポーツの普及等に向け、全国的に海洋性スポーツを通じた青少年の育成を行っているB&G財団と連携し、財団のメニューである指導員養成や各種事業の活用等調査研究を行う。加えて、海洋性スポーツの拠点施設の整備を行う。
どのような 状態に	市民が海洋性スポーツを身近に接することにより、海洋性スポーツの普及、海に対する安全教育、海洋環境の保全を推進していく。

職務名

海洋性スポーツ普及事業	

平成24年度実施計画

福津市、B&G財団と連携しながら勝浦浜や釣川河口域を拠点としたカヌーやヨットなどの大会、体験会及びビーチフットボールのイベントを開催し、海洋性スポーツ普及の調査研究のとりまとめ及び検証を行い、勝浦浜の利活用については基本計画を策定する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) 福津市、B&G財団と連携しながら勝浦浜や釣川河口域を拠点としたカヌーやヨットなどの大会、体験会及びビーチフットボールのイベントを開催し、海洋性スポーツ普及の調査研究のとりまとめ及び検証を行い、勝浦浜の利活用については指針案を策定した。	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました) OPヨット大会、親子ヨット教室、ビーチフットボール大会、マリンフェスタINむなかたの開催し、多くの方に海洋性スポーツを体験いただいた。また、海洋性スポーツ推進に関する指針(案)の取りまとめ
---	-----	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	参加人数	各種イベントへの参加人数	人数	750	1020	1050	1220

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	943	1,199	1,131
特定財源	千円			
一般財源	千円	943	1,199	1,131
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	バナナボート、サーフィンやビーチフラッグスなどの海洋性スポーツの体験イベントとしてマリンフェスタを開催し、小学生等、多くの参加者がその体験をおし、海の楽しさを提供、安全やルールを周知することができた。また、ビーチフットボール会では、市内外から多くの参加があり、宗像の魅力の発信、海洋性スポーツの推進に寄与することができた。また、今後の事業展開に関する海洋性スポーツの推進に関する指針(案)を作成した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

福津市、B&G財団と連携しながら勝浦浜や釣川河口域を拠点としたカヌーやヨットなどの大会、体験会及びビーチフットボールのイベントを開催し、海洋性スポーツ普及推進、海の楽しさの提供と安全やルールの周知を行う。加えて、小学生全学年を対象としたヨットスクール実証実験モデル事業を行い、海洋性スポーツへの教育の関わり方について調査研究を行っていく。海洋性スポーツの拠点施設を整備する。			
事業費	4,653 千円	特定財源	千円
		一般財源	4,653 千円

事業名称

運動広場整備事業

事業番号

13044

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像

スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	玄海小学校跡地に宗像市運動広場(野球場)を整備する。
どのような 状態に	宗像市運動広場に整備していた野球場が、玄海小学校建設用地となったため、その代替となる野球場を現玄海小学校用地に整備し、現状と同様に野球ができる環境を整える。

職務名

運動広場整備事業	

平成24年度実施計画

整備に必要な校舎の解体、敷地造成、整備工事に係る用地測量、設計を行なう。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
玄海小学校校舎解体工事設計、野球場設計を行った。		設計業務が終了し、工事を行うための設計図書が完成した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			10,962
特定財源	千円			10,962
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳		合併特例債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>概ね順調であるが、新設野球場に隣接する玄海コミュニティと駐車場および管理に関する協議を十分に行う必要がある。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

旧校舎を解体し、運動広場(野球場)を整備する。			
事業費	特定財源	一般財源	
178,000 千円	169,100 千円	8,900 千円	

事業名称

レクリエーション活動推進事業

事業番号

13045

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

新規

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像市に在住・在勤する18歳以上を対象
どのような 手段で	宗像市レクリエーション協会と協働し、「レクリエーション・インストラクター資格取得公認講座」を開催する。
どのような 状態に	レクリエーション活動に興味・関心を持つ市民に対して「レクリエーション・インストラクター資格取得公認講座」を開催することでレクリエーション活動展開していくための人材が育成されること。また、宗像市レクリエーション協会を再構築することによってレクリエーション活動が活発化され、市民の生きる喜びづくりやコミュニティ活動が推進されること。

職務名

レクリエーション活動推進事業	

平成24年度実施計画

「レクリエーション・インストラクター資格取得公認講座」を開催することでレクリエーション活動を展開していくための人材を育成

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ レクリエーションが、どんなものであるかを知って頂くためにも、最初の講座は「楽しい」を味わうとして福岡県レクリエーション協会の支援も頂き、講師陣も含め内容も高いカリキュラムで実施した	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 受講者46名のうち、ほとんどがステップⅡへの継続受講を希望されていることより、インストラクターへの資格取得へつながることが期待される
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	資格取得公認講座受講者数	参加人数	人	—	—	50	46

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			400
特定財源	千円			
一般財源	千円			400
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	金曜日の19時30分～開講条件にも関わらず毎回8割程度の出席率であった。レクリエーション活動の充実度の期待が出来る
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

「レクリエーション・インストラクター資格取得公認講座」を開催することでレクリエーション活動を展開していくための人材を育成			
事業費	800 千円	特定財源	千円
		一般財源	800 千円

事業名称

スポーツ資産の有効活用事業

事業番号

14002

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	企業スポーツ団体、民間スポーツ施設、学校(含む大学)、市民スポーツ団体、行政が連携する「市民スポーツ振興協議会」が、地域の要望に応じて、人材、施設・設備、ノウハウ等を提案、提供した講習会、研修会、競技者へのトレーニング指導、健康指導等を行う事業展開の支援を行う。
どのような 状態に	企業スポーツ団体、民間スポーツ施設、学校(含む大学)、市民スポーツ団体、行政が連携する「市民スポーツ振興協議会」が、地域の要望に応じて、人材、施設・設備、ノウハウ等を提案、提供した講習会、研修会、競技者へのトレーニング指導、健康指導等を行う事業展開の支援を行う。

職務名

スポーツ資産の有効活用事業	

平成24年度実施計画

企業スポーツ団体、民間スポーツ施設、学校(含む大学)、市民スポーツ団体、行政が連携する「市民スポーツ振興協議会」が、地域の要望に応じて、人材、施設・設備、ノウハウ等を提案、提供した講習会、研修会、競技者へのトレーニング指導、健康指導等を行う事業展開の支援を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
グローバルアリーナ、サニックススポーツ振興財団、福岡サニックスブルースと定例会議を開催し、連携事業を行う。タグラグビーの市内全小学校への派遣授業		市内全小学校へタグラグビー派遣授業を行った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	講習会の開催		回		92	95	90
成果	参加人数		人数		1231	1300	1222

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			
特定財源	千円			
一般財源	千円			
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	目標の1300人には届かなかったが、90回の講習と1200人以上の児童に指導ができた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

企業スポーツ団体、民間スポーツ施設、学校(含む大学)、市民スポーツ団体、行政が連携する「市民スポーツ振興協議会」が、地域の要望に応じて、人材、施設・設備、ノウハウ等を提案、提供した講習会、研修会、競技者へのトレーニング指導、健康指導等を行う事業展開の支援を行う。

事業費	274 千円	特定財源	千円	一般財源	274 千円
-----	--------	------	----	------	--------

事業名称

沖ノ島カップヨット大会事業

事業番号

14004

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	ヨットレース参加者
どのような 手段で	玄海ヨットクラブ、大島地区コミュニティ運営協議会、(株)おおしま等の関係団体で組織された実行委員会に委託し、大島を起点とするヨット大会を開催する。
どのような 状態に	玄海ヨットクラブ、大島地区コミュニティ運営協議会、(株)おおしま等の関係団体で組織された実行委員会に委託し、大島を起点とするヨット大会を開催する。大島周辺海域でヨットレースを開催することにより、本市の海洋性スポーツの普及や観光スポットの推進、並びに宗像・沖ノ島世界遺産登録運動を推進することを目的とする。

職務名

沖ノ島カップヨット大会事業	

平成24年度実施計画

実行委員会に協働委託することで大島を起点とするヨット大会を開催する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
実行委員会を組織し、参加艇の募集、レース広報を行ったが、悪天候のため中止となった		15艇が参加予定であったが、レース中止のため成果なし

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	参加艇数		艇		14	15	12

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		975	336
特定財源	千円			
一般財源	千円		975	336
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	うみんぐ大島の係留施設の限界は15艇程度であることを考えると順調な参加艇数である。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

実行委員会に協働委託することで大島を起点とするヨット大会を開催する。

事業費	1,500 千円	特定財源	千円	一般財源	1,500 千円	
-----	----------	------	----	------	----------	--

事業名称

大島マラソン大会事業

事業番号

14005

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像

スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます

事業概要

対象 (誰・何) に対して	大島マラソン参加者
どのような 手段で	大島でハーフマラソン大会を開催することで市民ランナーに対して、参加機会の提供を行うとともに宗像大島を内外にPRする。また、TVQ、陸上競技協会、大島地区コミュニティ、大島小中学校等と連携を行い、大会の規模を拡大し、盛り上げる。
どのような 状態に	大島でのマラソンへの出場機会提供によりスポーツの推進が図られ、合せて大島の観光PRと活性化が期待できる。

職務名

大島マラソン大会事業	

平成24年度実施計画

市陸上競技協会や大島地区コミュニティ運営協議会を含めた実行委員会形式により、大島マラソン大会を開催する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	参加人数	大会参加人数	人			300	313

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			1,000
特定財源	千円			
一般財源	千円			1,000
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	レース公示後、すぐに定員締切、選手の渡航、レースまで順調であった。運営はコミュニティ運営協議会、陸上競技連盟、スポーツ推進委員などと協働で行い、大変順調であった。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

TVQとの共催により、スポンサーの協賛をうけることで参加者や規模を拡大したハーフマラソン大会を開催する。

事業費	5,000 千円	特定財源	千円	一般財源	5,000 千円	
-----	----------	------	----	------	----------	--

事業名称

市民スポーツ支援事業

事業番号

14007

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

スポーツ基本法

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 2 章	生涯学習の推進
2 節	生涯スポーツ活動の推進

将来像	スポーツをする人がいて、みる人がいて、支える人がいます
-----	-----------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	全国大会に出場する市民、団体グローバルアリーナを利用する学校、市民
どのような 手段で	各種スポーツ競技において、全国大会に出場の機会を得た個人、団体に対し、その功績を称え、参加のための交通費等の一部を助成する。グローバルアリーナの施設を、市、市教育委員会、市内の学校が事業として使用する場合、減額分については、宗像市と財団法人サニックススポーツ振興財団が相互に負担(補助)する。
どのような 状態に	全国大会等に出場する選手の個人的な経費負担が軽減され、大会出場が容易になることで、直接的、間接的に「宗像市」をPRすることができ、また市民のスポーツレベル向上につながる。スポーツやイベントを通して、青少年の健全育成及び市民間交流を図り、ふれあいと潤いのある地域づくりを進めることができる。

職務名

全国大会等旅費助成業務グローバルアリーナ連携事業	

平成24年度実施計画

各種スポーツ競技において、全国大会に出場の機会を得た個人、団体に対し、その功績を称え、参加のための交通費等の一部を助成する。グローバルアリーナの施設を、市、市教育委員会、市内の学校が事業として使用する場合、減額分については、宗像市と財団法人サニックススポーツ振興財団が相互に負担(補助)する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
助成事業について様々な団体への告知を行った。		申請件数が大幅に増加した。全国大会優勝者を1名輩出した。

活動指標/成果指標

指標内容			単位	実績		目標	実績
区分	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	全国大会出場数	個人、団体の延べ回数	回	—	25	25	57
成果	GA申請件数	件数	件数	—	—	20	21

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		1,149	3,482
特定財源	千円			
一般財源	千円		1,149	3,482
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	申請件数が大幅に増えた。全国大会優勝者1名を輩出した。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

各種スポーツ競技において、全国大会に出場の機会を得た個人、団体に対し、その功績を称え、参加のための交通費等の一部を助成する。グローバルアリーナの施設を、市、市教育委員会、市内の学校が事業として使用する場合、減額分については、宗像市と財団法人サニックススポーツ振興財団が相互に負担(補助)する。			
事業費	3,800 千円	特定財源	千円
		一般財源	3,800 千円

事業名称

世界遺産登録活動事業

事業番号

4006

所管コード 所管名

310201	経営企画部世界遺産登録推進室世界遺産登録推進係
--------	-------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 21 年度 ~ 平成 28 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民・県民などに
どのような 手段で	福岡県、福津市、宗像市で組織した世界遺産推進会議で、沖ノ島を中心とした遺産を、世界遺産として登録するための調査・研究や保護保全及び啓発を行っている。また、宗像・沖ノ島世界遺産市民の会や世界遺産サポーターを設置し、市民協働で世界遺産登録活動に取り組んでいる。
どのような 状態に	市民全体で世界遺産登録の気運を高め、歴史や自然を守るまちを目指す。

職務名

学術調査研究	
資産及びバッファゾーンの保存管理計画	
市民啓発	
市民組織の設置と支援	
サポーターの拡充	
「登録活動推進基金」の活用	

平成24年度実施計画

構成資産である「宗像神社境内」の保存管理計画の策定に伴い1年次目の調査を実施する。緩衝地帯については都市計画課と連携しながら景観計画策定の準備をおこなう。また、市民組織と協働で世界遺産登録活動の啓発を推進する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 宗像神社境内保存管理計画策定のための調査や、海の道むなかた館での3D映像、パネルによる情報発信や世界遺産講座を行い、さらには「宗像・沖ノ島世界遺産市民の会」との協働により、市民参加型ミュージカル「宗像三女神記」公演、みあれ祭前夜祭、景観先進地視察等を行う	⇒⇒⇒ 成果内容(対象の変化。●●につながりました) 啓発イベントや海の道むなかた館来館者に「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録活動を認知してもらった。
---	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	講演会参加者数	講演会・シンポジウムへの参加者数	人	1839	1634	800	910
	啓発講座参加者	啓発講座参加者数	人	2278	1191	1000	2068
	世界遺産サポーター会員	登録されている人数	人	320	853	500	938

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	19,598	40,205	59,704
特定財源	千円		11,075	17,654
一般財源	千円	19,598	29,130	42,050
H24特定財源の内訳		国庫補助金13,581千円、県費補助金4,073千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>平成26年度推薦書提出のための資産の価値証明及び保存管理計画の作成は予定とおりに進んでいる。また、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録運動に対する認知度は徐々に上がってきている。今後は市民・県民に対して世界遺産運動を盛り上げていく。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

構成資産である「宗像神社境内」の保存管理計画を策定、2年次目の調査を実施し、報告書を作成する。緩衝地帯については都市計画課と連携しながら景観計画策定の具体を作成する。また、市民の会の活動や各種メディア等でのPRを行い、世界遺産の啓発を充実させる。

事業費 52,708 千円	特定財源 9,785 千円	一般財源 42,923 千円	
------------------	------------------	-------------------	--

事業名称

世界遺産登録活動事業(トイレ設置工事)

事業番号

4007

所管コード 所管名

310201	経営企画部世界遺産登録推進室世界遺産登録推進係
--------	-------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 24 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	世界遺産の登録を目指している大島を訪れる観光客に対して
どのような 手段で	公衆トイレの整備を行う。
どのような 状態に	大島にある世界遺産候補に観光客が訪れたときにトイレを探す不安がなく快適に観光できるようにすること。

職務名

世界遺産登録推進事務	

平成24年度実施計画

トイレ設置工事を実施する(沖津宮遙拝所周辺)

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 大島にある沖津宮遙拝所の近辺に公衆トイレを設置しました。	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 大島にある世界遺産候補に観光客が訪れたときにトイレを探す不安がなく快適に観光できるようになりました。
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	工事進捗状況	完工	%			100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			34,519
特定財源	千円			34,300
一般財源	千円			219
H24特定財源の内訳		世界遺産登録関連施設整備事業債		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

むなかた電子博物館推進事業

事業番号

10011

所管コード 所管名

321201	市民協働・環境部郷土文化交流課交流係
--------	--------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	宗像の自然や文化財などに興味をもっているインターネット利用者など
どのような 手段で	ウェブ上の博物館として市民やその他市内外の方すべての方に情報を発信市民委員が中心となって企画運営を行い、事務局や委員の取材・データ提供などにより、新コンテンツの作成や「北斗の水汲み写真展」などのイベントを実施「むなかた電子博物館研究紀要」を定期的に刊行し、調査研究成果を公表
どのような 状態に	むなかた電子博物館は建物の存在しないウェブ上の博物館として、宗像の自然や文化財などの情報を掲載するとともに、市民委員の調査研究やイベントなどにより、宗像の魅力の発掘、発信を行う

職務名

むなかた電子博物館運営	

平成24年度実施計画

年間3回程度実施される市民委員主導による企画運営会議の開催や北斗の水汲みイベント、研究紀要作成、コンテンツの充実を進める。また、郷土文化学習交流施設や各史跡整備と電子博物館との連携事業に取り組む。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ むなかた電子博物館既存コンテンツの保守更新 北斗の水くみ写真展・観望会実施むなかた電子博物館研究紀要の刊行海の道むなかた館開館に伴うPRの実施	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 北斗の水くみ観望会には200人を超える参加者があり、宗像の自然の魅力として発信できる素材であることが確認できた。
--	--

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	サイトアクセス数	むなかた電子博物館のアクセス数/月	回	21600	22817	19000	27354

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,267	2,079	1,925
特定財源	千円			
一般財源	千円	1,267	2,079	1,925
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	宗像の文化財等の発信において、海の道むなかた館との連携が不可欠であり、海の道むなかた館展示活用事業に統合のため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	

事業名称

海の道むなかた館展示活用事業

事業番号

13047

所管コード 所管名

321201	市民協働・環境部郷土文化交流課交流係
--------	--------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

文化財保護法、博物館法、社会教育法、市文化財保護条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民及び来館者等
どのような 手段で	市内の貴重な歴史・文化遺産の展示や公開講座、関連イベント、体験学習などを実施
どのような 状態に	市民が地域に対する愛着や誇りを持つ「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の知名度の向上市内文化活動の継承や交流、発信の拠点施設

職務名

地域学芸員養成活用業務	
博物館展示業務	
体験学習業務	
公開講座業務	
海の道むなかた館文化学習交流イベント業務	
伝統行事継承支援業務	
海の道むなかた館PR業務	

平成24年度実施計画

・施設オープン後、地域学芸員の知識及び質の向上を図るため、地域学芸員養成講座(中級)を開催し、展示解説・体験学習等の業務の拡充を図る。・春、秋企画展、夏休み期間の企画展等を実施する。小学校の社会科見学の利用促進を図る。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました) 特別展示や企画展示、イベント等を実施することで多くの来館者を獲得した。郷土の歴史や文化などについて知ること、地域に対する愛着や誇りを持つとともに、市内外において「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の知名度の向上にもつながっている。
文化財の展示や公開講座、体験学習などを実施。地域文化活動の継承、交流、発信を展示やイベント等を通じて支援した。		

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
成果	施設利用者数	郷土文化学習交流施設利用者	人			20000	102657

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			27,188
特定財源	千円			
一般財源	千円			27,188
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	平成24年度の実施計画は概ね実施しており、他市町村の同規模の博物館と比べても明らかに入館者数が多く、県の博物館施設と比べても入館者数は大きく上回っている。(参考:福岡県立九州歴史資料館年間入館者数:約2万人)
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

春、秋の企画展や合併10周年並びに開館1周年のイベントを実施する。また、地域文化活動の継承・交流・発信に繋がる展示や催しを開催する。地域学芸員の知識及び質の向上を図るため、地域学芸員養成講座を実施する。体験学習の実施と拡充を図る。広報・HPに加え、市外からの来館者獲得のため民間誌なども使った広報活動を実施する。			
事業費	特定財源	一般財源	
42,153 千円	1,600 千円	40,553 千円	

事業名称

海の道むなかた館管理運営事業

事業番号

13048

所管コード 所管名

321201	市民協働・環境部郷土文化交流課交流係
--------	--------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

宗像市郷土文化学習交流館条例・施行規則

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	来館者(施設利用者)
どのような 手段で	世界遺産登録のためのガイドンス施設、文化財の継承の拠点施設、市内の重要な歴史文化遺産を市民及び来訪者に紹介、体験学習による文化財等の利活用を図る。
どのような 状態に	来館者が快適・安全に宗像市郷土文化学習交流館(海の道むなかた館)を利用できるように施設の維持管理を適正に行う。また、施設における、教育・普及・展示活動や体験学習を適正に行えるように施設整備を行う。

職務名

郷土文化学習交流館維持管理業務	

平成24年度実施計画

宗像市郷土文化学習交流館(海の道むなかた館)を安全に利用できるよう維持管理を適切に行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
海の道むなかた館の安全な利用及び適切な維持管理を行う。また、現在使用してない調理室等を事務室・ボランティア室に改修工事を行う。		適切な施設管理により、世界遺産登録の推進及び宗像遺産(歴史・文化・自然)を紹介し、文化財愛護精神の向上を図ることができた。また、イベントや体験学習を実施し、文化交流につながった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	施設利用者数	郷土文化学習交流施設利用者	人			20000	102657

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			36,217
特定財源	千円			181
一般財源	千円			36,036
H24特定財源の内訳		行政財産使用料(自動販売機)、自動販売機電気使用料		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	海の道むなかた館の適切な維持管理を行う。また、現在使用してない調理室等を事務室・ボランティア室に改修し、施設機能の充実を図ることができた。
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

海の道むなかた館の安全な利用及び適切な維持管理を行う。また、施設運営に際し、ランニングコストの削減に努める。(また、授乳室の増設及びトイレ、講義室等の改修を行い、当初予測から大幅に増加した入館者の要望に応える。)

事業費	特定財源	一般財源	
31,070 千円	200 千円	30,870 千円	

事業名称

海の道むなかた館周辺整備事業

事業番号

13051

所管コード 所管名

321201	市民協働・環境部郷土文化交流課交流係
--------	--------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 25 年度 ~ 平成 25 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	利用者及び機能・イメージ向上による将来的な来館者
どのような 手段で	海の道むなかた館来訪者並びに観光客及び宗像大社の参拝客に対し、本館の趣旨を周知するとともに、大社からの景観向上、くつろげる空間づくり、体験学習広場としての活用整備工事を行う。
どのような 状態に	海の道むなかた館来館者並びに観光客及び宗像大社の参拝客などに対し、本館が市の歴史拠点施設であり、世界遺産登録に向けてのガイダンス施設であることを周知するとともに、世界遺産登録推進にあたり主要構成施設である宗像大社からの景観の向上と市民及び観光客がくつろげる空間づくりのため、館周辺の整備を行う。また、併せて館の催しや体験学習などにも活用できるよう館前の広場の整備を行う。

職務名

海の道むなかた館周辺整備事業	

平成24年度実施計画

海の道むなかた館周辺整備デザインの設計を行う

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
「海の道むなかた館」の前面の景観向上及び館外イベントに対応できるステージ設備など周辺整備についての実施設計を完了した。	平成25年度の工事着手、竣工に向けての設計業務を完了した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	整備事業進捗率	進捗状況/全体計画	%				100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			3,763
特定財源	千円			
一般財源	千円			3,763
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由					
<table border="1"> <tr><td>大変順調</td></tr> <tr><td>順調</td></tr> <tr><td>やや遅れ</td></tr> <tr><td>遅れ</td></tr> <tr><td>終了</td></tr> </table>	大変順調	順調	やや遅れ	遅れ	終了	<p>順調</p> <p>平成25年度の工事着手、竣工に向けての設計業務を完了することができたことから、達成度は順調とした。</p>
大変順調						
順調						
やや遅れ						
遅れ						
終了						

平成25年度の実施計画

海の道むなかた館周辺整備を行う。

事業費	特定財源	一般財源	
50,000 千円	47,500 千円	2,500 千円	

事業名称

文化財調査事業

事業番号

13023

所管コード 所管名

321202	市民協働・環境部郷土文化交流課文化財係
--------	---------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

文化財保護法・福岡県文化財保護条例・宗像市文化財保護条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民(一般・開発者)
どのような 手段で	埋蔵文化財の有無について事前審査を行い、開発に当たっては遺跡保護の協議をおこなない、場合によっては、埋蔵文化財発掘調査を実施する。発掘調査に伴い、調査報告書を刊行し、整理・収蔵・保管・活用を図る。・埋蔵文化財のみに関わらず、市内の文化財について、市民に対し積極的な普及・啓発・活用を図る。・宗像市域における貴重な文化財に対し、基礎調査を実施し、未来へ引き継ぐための文化財指定候補を抽出、保護する。
どのような 状態に	土地開発者側と文化財保護行政側が十分な協議をおこない、国民共有の財産である遺跡などの文化財が未調査のまま破壊されることがない状態。調査成果を市民に対し市民目線で理解しやすいように展示や出前講座などで、積極的に文化財の普及・啓発・活用を図っている状態。

職務名

文化財調査事業(国庫補助事業)	
文化財調査事業(受託事業)	
文化財調査事業	

平成24年度実施計画

現在の事業の質を維持または向上させながら土地開発者に対し、調査期間短縮を含めた効率的な事前審査と発掘調査をおこなう。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
事前審査 606件 試掘・確認調査 32件 発掘調査 5件 報告書発行 3冊		土地開発者との協議を積極的におこない、効率的な事前審査・発掘調査が実施できた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	報告書発行数	発行冊数	冊	3	3	5	3

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	50,014	29,095	25,090
特定財源	千円	9,848	7,675	6,050
一般財源	千円	40,166	21,420	19,040
H24特定財源の内訳		国庫補助金5,750千円 県費補助金300千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	当初予定していた発掘調査、報告書を発行することができ、緊急に実施した発掘調査3件についても順調に実施できた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

<p>効率的な事前審査と発掘調査をおこなうため、新たな埋蔵文化財事前審査システムを策定する。また、文化財の複製品やデジタルデータを用いた新たな活用方法を策定・導入する。文化財補助金制度を実施する。市史編纂のための準備作業を開始する。市内文化財の包括的な保管・管理・活用方法を検討する。</p>			
事業費	特定財源	一般財源	
51,140 千円	18,090 千円	33,050 千円	

事業名称

文化財施設等維持管理事業

事業番号

13024

所管コード 所管名

321202	市民協働・環境部郷土文化交流課文化財係
--------	---------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令により事務処理が義務付けられるもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

文化財保護法・福岡県文化財保護条例・宗像市文化財保護条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	収蔵資料(埋蔵文化財・民俗)
どのような 手段で	収蔵資料を公開・活用できるよう文化財収蔵施設の整理・維持・管理を適正に行う。また、指定文化財等の保存と活用を図る。
どのような 状態に	市内に残る史跡・伝統芸能等の宗像遺産の保存・管理等を適正に行い、市民共通の財産(文化遺産)として活用できるようにする。

職務名

文化財施設維持管理事業	

平成24年度実施計画

収蔵庫に一括収蔵している文化財資料(埋蔵文化財・民俗資料等)の整理等をおこなう。また、併せて収蔵品台帳を作成し、収蔵資料の活用を図れる体制を整える。(2年目)市内史跡等の草刈等の維持管理作業を行い、文化財の保護及び活用を図る。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
調査写真・図面等を一括保管場所へ移動。平成24年度に開館した海の道むなかた館で活用を図るための準備を進めた。		一括保管場所へ移動させたことで、不要物の廃棄、写真・図面の全量を把握することができた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	収蔵品台帳作成	進捗率にて算出	%		20	40	25

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	5,093	5,459	5,998
特定財源	千円		998	
一般財源	千円	5,093	4,461	5,998
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	むなかた館開館に伴う引越し作業等で、主に資料保管場所の移動等に時間を費やすこととなった。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

大島資料館を処分し、収蔵資料を文化財収蔵庫及び海の道むなかた館等に収蔵する。併せて、収蔵庫に一括収蔵している文化財資料(埋蔵文化財・民俗資料等)の整理・移動をおこない、活用可能な資料についてはむなかた館へ移動させ、台帳化を進める。(3年目)・宗像遺産等の草刈等を行い、文化財の保護及び活用を図る。

事業費	7,111 千円	特定財源	千円	一般財源	7,111 千円
-----	----------	------	----	------	----------

事業名称

文化財活用事業

事業番号

13025

所管コード 所管名

321202	市民協働・環境部郷土文化交流課文化財係
--------	---------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

文化財保護法・福岡県文化財保護条例・宗像市文化財保護条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	市民に地域に対する愛着や誇りをもてるように、地域に存在するさまざまな文化遺産を活用し、各種講座の開催及び小中学校の学習教材への取り入れを実施する。また、体験学習のプログラムや学校教科カリキュラム開発の調査・研究を行い、各種講座及び小中学校の学習へと活かす。
どのような 状態に	市民が宗像市や地域の歴史や文化を知り、市及び地域に対する愛着や誇りをもつ。

職務名

文化財活用事業	

平成24年度実施計画

市民がひとりでも多くふるさと宗像に対し愛着や誇りを持ってもらうため、きめ細かなニーズに答えられるよう対応する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
むなかた館・市内小学校・コミュニティ・公民館等でルックルック講座を開催した。	市内小学校以外からの申し込みもあり、幅広く市民に受講してもらうことができた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	講座受講者指数	年度講座受講者数/ 過去3年間の講座受講者平均数(平均2291)	%	72.8	107	100	40

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,549	9,287	503
特定財源	千円		500	
一般財源	千円	1,549	8,787	503
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>市内小学6年生のルックルック講座に関しては、海の道むなかた館での対応となったため、年間の受講者数は減少したが、その他の受講については18件の申し込みがあり、ほぼ例年通りだった。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

市内小学校のルックルック講座についてはむなかた館で対応する。その他市民からのルックルック講座申し込みについては、連年通りの対応とする。

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	
-----	----	------	----	------	----	--

事業名称

田熊石畑遺跡整備事業

事業番号

13040

所管コード 所管名

321202	市民協働・環境部郷土文化交流課文化財係
--------	---------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 22 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民及び来訪者
どのような 手段で	宗像の歴史学習拠点として保存・活用を進めようという整備理念に賛同する市民とともに、歴史公園の整備を進めている。今後は市民参画による活用運営組織による史跡運営を検討する。
どのような 状態に	国史跡田熊石畑遺跡を宗像の歴史文化を後世に継承できる体験学習の場として立体的に整備し、学びを通じた人づくり、郷土づくり、歴史文化遺産を多面的に活用した情報発信地とすること。

職務名

史跡整備事業業務	
ボランティア団体の結成、運営業務。体験学習等活用業務。維持管理業務	

平成24年度実施計画

実施設計及び造成や排水、一部芝張りなど基盤工事を行うとともに、市民サポート団体の立ち上げを行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
実施設計及び造成、排水一部芝張りなど基盤整備を終了した。また、田熊石畑遺跡のサポート団体立ち上げ、プレオープンへの準備協議を行った。		手づくり史跡整備へ向けた取り組みを開始し、市民参加による歴史公園づくりへ向けて大きく前進することができた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	進捗状況	進捗状況を%表記	%	50	75	80	80

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	7,470	13,114	139,552
特定財源	千円			
一般財源	千円	7,470	13,114	
H24特定財源の内訳		国庫補助69,000千円、合併特例債千円		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	平成24年度の実施計画を概ね実施できた。工事については繰越を行ったが6月に終了し、サポート団体立ち上げは予定通り達成している。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

プレオープンイベントを開催し、2,000㎡に野芝ポット苗を市民参加による植え付けを行い、市民参加による史跡整備元年とする。整備工事では、竪穴住居など復元遺構の設計や便益施設の建築、園路整備、一部芝張りを行うとともに、追加指定用地の買上げを行う。また、サポート団体とともに26年度から27年度にかけての維持管理体制・活用展開等の協議を行う。

事業費	特定財源	一般財源	
267,739 千円	254,891 千円	12,848 千円	

事業名称

桜京古墳整備事業

事業番号

13043

所管コード 所管名

321202	市民協働・環境部郷土文化交流課文化財係
--------	---------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 23 年度 ~ 平成 29 年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	---------------------	----------------------------------

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民及び来訪者
どのような 手段で	国史跡桜京古墳の本質的価値である装飾壁画を保護するため、崩壊している墳丘の復元整備や保護施設を設置するとともに、園路・駐車場などを整備し、見学者の利便性を向上させる。
どのような 状態に	全国的にも貴重な装飾古墳、国史跡桜京古墳の壁画を保護するとともに、歴史公園整備を行い、市民や来訪者が自然を楽しみ、また眺望の良い古墳から大陸文化の門戸である玄界灘を望みつつ、宗像海人の活躍を学ぶ場とすること。

職務名

桜京古墳整備事業	
石室環境調査	
整備事業	

平成24年度実施計画

整備事業3ヶ年延期に伴い、維持管理業務である石室環境調査及び消毒のみ行うことに変更。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
東京文化財研究所の指導を受け、石室環境調査を実施する。		石室内の温湿度データ採取及び消毒を行い、石室環境の安定化につなりました。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
活動	進捗状況	進捗状況を%表記	%		20	40	20

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,300	4,186	274
特定財源	千円	734		
一般財源	千円	566	4,186	274
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	石室環境調査及び消毒が終了したため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

事業費	千円	特定財源	千円
		一般財源	千円

事業名称

田野瀬戸古墳整備事業

事業番号

13050

所管コード 所管名

321202	市民協働・環境部郷土文化交流課文化財係
--------	---------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成 24 年度 ~ 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	------------------	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
1 節	歴史文化の継承

将来像	歴史・文化遺産を未来へと引き継ぐまち
-----	--------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民及び来訪者
どのような 手段で	田野瀬戸古墳は岬地区を代表する前方後円墳であり、市史跡に指定されている。古墳は崖上に立地し法面の崩壊が進んでいることから、保護工事を実施する。整備については、田熊石畑遺跡や桜京古墳の整備終了後の平成30年度以降に事前協議、基本計画策定、基本設計、実施設計及び整備工事予定。
どのような 状態に	市指定史跡田野瀬戸古墳を整備し、玄界灘を望む宗像海人の墳墓をとおして、地域の歴史を学ぶ場とする。

職務名

田野瀬戸古墳整備事業	

平成24年度実施計画

緊急度の高い史跡地西側法面の保護工事を実施し、崖面崩落を防ぐ。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
史跡地西側法面に植生マット貼り付け工事を実施し緑化した。		壁面崩落の予防につなりました。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	進捗状況	進捗状況を%表記	%		20	100	100

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円			756
特定財源	千円			
一般財源	千円			756
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	終了	法面崩壊予防の応急工事が終了したため。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

壁面の状況について定点観察を行う。状況によっては保護措置を行う。

事業費	千円	特定財源	千円	一般財源	千円	
-----	----	------	----	------	----	--

事業名称

国際交流支援事業

事業番号

13010

所管コード 所管名

321003	市民協働・環境部コミュニティ・協働推進課市民活動係
--------	---------------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input checked="" type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input type="checkbox"/> 終了見込みなし
--	----	----	---	----	----	----------------------------------

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
2 節	市民文化の創造

将来像	子どものころから、文化・芸術に親しみ、活発に文化活動が行われています
-----	------------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民、市民活動団体、宗像市に在住又は通学している外国人
どのような 手段で	宗像地域国際交流連絡協議会を運営し、国際交流を行っている団体等と連携するとともに、青少年の相互国際交流の推進など、民間レベルの交流を活性化させる。
どのような 状態に	民間レベルでの国際交流が活発になり、市民の異文化への理解と国際感覚の醸成が進む。

職務名

宗像地域国際交流連絡協議会業務	

平成24年度実施計画

民間レベルでの国際交流活動の充実・発展のため、国際交流団体同士の連携の促進や事業の実施を支援する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
宗像地域国際交流連絡協議会のメンバーが中心となり、ブルガリアフェスティバルの一日で世界の味横丁を開催し、外国料理の調理や販売を通じ相互交流を図った。		悪天候により参加者が、大幅に減少したが、宗像地域国際交流連絡協議会メンバー相互間のみならず、留学生などと交流をすることで相互理解を深めることができた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	国際交流イベント参加者数	ワールドフェスティバル参加者数	人	3378	2623	3000	1357

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円		473	473
特定財源	千円			
一般財源	千円		473	473
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	やや遅れ	悪天候に見舞われ、参加者数が減少した。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

民間レベルでの国際交流活動の充実・発展のため、国際交流団体同士の連携の促進や事業の実施を支援する。

事業費	1,532 千円	特定財源	1,080 千円	一般財源	452 千円
-----	----------	------	----------	------	--------

事業名称

市民文化活動振興事業

事業番号

13015

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
2 節	市民文化の創造

将来像	子どものころから、文化・芸術に親しみ、活発に文化活動が行われています
-----	------------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市内の子どもたちに対して
どのような 手段で	文化事業推進のため、ユリックス及び文化協会との連携を行い、芸術祭、吹奏楽祭、文化祭、子ども芸術祭に関する事業を支援する。文化芸術のまちづくり10年ビジョンの進捗管理を行う。特に重点プロジェクト事業である、コミュニティでの鑑賞体験事業、ユリックスでの小4芸術鑑賞モデル事業、データベース化事業を行う。文化芸術活動団体に補助を行い、活動支援を行う。
どのような 状態に	市民の文化芸術鑑賞体験発表の機会が確保され、文化芸術活動が活発に行なわれている。文化芸術を通じて宗像市への郷土愛とアイデンティティが形成されている。

職務名

市民文化活動振興業務	中期プロジェクト検討業務
宗像市市民文化芸術活動審議会業務	文化芸術活動事業補助金業務
むなかた芸術祭、むなかた吹奏楽祭、むなかた文化祭、むなかた子ども芸術祭	アマチュア文化芸術出前隊ほか
地域での文化芸術鑑賞体験事業	
ユリックスでの芸術鑑賞モデル事業	
文化芸術的資源調査モデル事業	
文化芸術団体データベース作成業務	

平成24年度実施計画

文化協会の事業補助と事務局支援を行う。ビジョン短期プロジェクトの実施と検討を行う。ビジョン中期プロジェクトの検討を行う。市民文化芸術活動審議会を運営する。(財)宗像市総合公園管理公社の公益法人化を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につなりました)
公社公益法人化プロジェクトへ参画、文化資源調査を田島地区で実施、地域での鑑賞体験モデルを玄海・岬地区で実施、文化協会活動を支援、芸術祭・文化祭の改革に着手、他重点プロジェクトを実施。		公社が公益法人格を取得、地域鑑賞モデルでは高い満足度と共感があった。補助金を活用する団体が増加した。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	H24
	事業の入場者	芸術祭、吹奏楽祭、文化祭、子ども芸術祭	人	10176	10797	11000	10852
	文化芸術活動補助金活用件数		件		6	8	8

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	2,331	11,189	11,208
特定財源	千円		8,232	
一般財源	千円	2,331	2,957	
H24特定財源の内訳		元気なまちづくり基金利子		

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>財団法人宗像市総合公園管理公社が公益法人格を取得、地域鑑賞モデルでは高い満足度と共感があった。補助金を活用する市民文化活動団体が増加した。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

文化協会の事業補助と事務局支援、地域での文化芸術鑑賞体験事業の実施、ユリックスでの芸術鑑賞体験モデル事業実施・検証、アマチュア文化芸術出前隊、データベースシステム構築、文化芸術補助金助成、文化芸術的資源調査モデル事業実施・検証、市の魅力となる文化芸術の創出(音楽祭)、芸術祭、吹奏楽祭、文化祭、こども芸術祭			
事業費	特定財源	一般財源	
15,940 千円	13,764 千円	2,176 千円	

事業名称

事業番号

文化芸術振興事業(次世代文化・芸術育成事業)

13037

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

--

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
2 節	市民文化の創造

将来像	子どもたちから、文化・芸術に親しみ、活発に文化活動が行われています
-----	-----------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市内の子どもに対して
どのような 手段で	宗像市文化協会加盟の伝統文化関係の各単位協会員(舞踊、民謡、茶道、華道、吟剣詩舞道、三曲、謡曲等)が地域の拠点施設、市内各小学校及び市内の文化センター等に赴き、行う伝承活動の支援を行う。新市市制10周年記念事業として全市民を対象に、市、ユリックス及び文化団体が協働で音楽祭を市内全域で開催。小金井市との文化交流協定を記念し、市等が所有する中村兄弟作品を中心とする絵画の展示を行う。
どのような 状態に	子どもたちから本物の芸術文化を鑑賞・体験できる伝統文化の将来の担い手である子どもたちが、さまざまな伝統文化に触れることができる

職務名

伝統文化等継承事業	
「大きなクスの木の下で」美術館展事業	

平成24年度実施計画

小学生が日本の伝統と文化を尊重するための一助として、伝統文化継承モデル事業を本事業化して実施する。この中で教職員への伝統文化に対する知識と理解を深めるために教職員向け伝統文化研修を実施する。青少年が本物の芸術作品に気軽に触れる機会として大きなクスの木の下で美術館展を継続実施する。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
伝統文化出前授業への理解促進のため、教職員向けの伝統文化研修を実施した。美術館展は実行委員会で実施時期を検討し、インフルエンザ流行期をさけるため、次年度4月とした。		伝統文化研修に教職員17人が参加、高い満足度だった。美術館展を10周年記念事業に位置付け、小金井市等から大型作品を借用することになった。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	入場者数	大きなクスの木の下で美術館展	人	824	1119	1500	-
	受講者数	伝統文化等継承事業	人	233	410	400	430

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	1,960	1,980	315
特定財源	千円	60	88	
一般財源	千円	1,900	1,892	315
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由
大変順調	<p>順調</p> <p>出前授業利用件数は減少したが、むなかたこども芸術祭等大きなイベントで出前授業をしたことにより、参加人数は増加した。</p>
順調	
やや遅れ	
遅れ	
終了	

平成25年度の実施計画

小学生が日本の伝統と文化を尊重するための一助として、伝統文化継承モデル事業を本事業化して実施する。青少年が本物の芸術作品に気軽に触れる機会として大きなクスの木の下で美術館展を継続実施する。			
事業費	特定財源	一般財源	
20,610 千円	10,170 千円	10,440 千円	

事業名称

宗像ユリックス施設管理事業

事業番号

7004

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像総合市民センター条例、宗像市総合公園条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
2 節	市民文化の創造

将来像	子どもころから、文化・芸術に親しみ、活発に文化活動が行われています
-----	-----------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民や宗像ユリックス利用者
どのような 手段で	宗像ユリックスの備品、リース、工事に伴う事務や指定管理者との連携調整・指導を行う。
どのような 状態に	文化・スポーツ・レクリエーション・健康づくりの拠点として、多くの利用者が安全かつ快適に宗像ユリックスを利用できる。

職務名

宗像ユリックスの運営・施設管理業務	
美術ボランティアの養成	

平成24年度実施計画

・公益法人の申請を行う。・連携会議を毎月開催する。・10年ビジョンの具現化に向けて協力連携する。※(むなかた文化芸術のまちづくり10年ビジョン)

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
・公益法人の申請を行った。・連携会議を毎月開催した。・10年ビジョンの具現化に向けて協力連携した。※(むなかた文化芸術のまちづくり10年ビジョン)		平成25年4月から公益財団法人宗像ユリックスとして活動を行うこととなった。宗像ユリックスにおいて、ユリックスカフェを開催。多くの市民が参加し、宗像ユリックスに対し関心をもっていただいた。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	利用者数	北ゾーンと南ゾーンを合わせた利用者数	人	930537	934021	900000	910368
	文化事業入場者数	文化事業への入場者数	人	53798	54110	42000	45206
	事故件数	施設の老朽化に起因する事故等の件数	件				

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	374,466	354,328	353,126
特定財源	千円	1,209	915	915
一般財源	千円	373,257	353,413	354,041
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	・公益法人の申請。・連携会議の毎月開催。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

・連携会議を毎月開催する。・10年ビジョンの具現化に向けて協力連携する。・次期指定管理者の選定を行なう。			
事業費	特定財源	一般財源	
356,775 千円	704 千円	356,071 千円	

事業名称

宗像ユリックス施設改修事業

事業番号

7005

所管コード 所管名

321101	市民協働・環境部文化・スポーツ推進課推進係
--------	-----------------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

■ 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	■ 終了見込みなし
------------	----	----	---	----	----	-----------

関係法規・条例

宗像総合市民センター条例、宗像市総合公園条例

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
2 節	市民文化の創造

将来像	子どものころから、文化・芸術に親しみ、活発に文化活動が行われています
-----	------------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民や宗像ユリックス利用者
どのような 手段で	宗像ユリックスの備品、リース、工事に伴う事務や指定管理者との連携調整・指導を行う。
どのような 状態に	文化・スポーツ・レクリエーション・健康づくりの拠点として、多くの利用者が安全かつ快適に宗像ユリックスを利用できる。

職務名

宗像ユリックス施設改修業務	

平成24年度実施計画

第1期改修計画に基づいた施設改修(照明設備更新、屋外テニスコート電気設備更新、屋外プール設備改修)を行う。また、計画外でも緊急性の高い案件についての対応を行う。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容)	⇒⇒⇒	成果内容(対象の変化。●●につながりました)
第1期改修計画に基づいた施設改修(宗像ユリックス本館冷温水器更新、屋外プール設備改修)を行う。また、計画外でも緊急性の高い案件についての対応を行った。		冷温水器を交換することにより、今後も引き続き、適切な空調の管理が図られることになった。また、ゆーゆープールの全面改修を行い、利用者の利便性を図った。

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
	利用者数	北ゾーンと南ゾーンを合わせた利用者数	人	930537	934021	900000	910368
	文化事業入場者数	文化事業への入場者数	人	53798	54110	42000	45206

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	148,309	123,670	140,598
特定財源	千円	14,849	105,513	140,597
一般財源	千円	133,460	18,157	1
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	改修計画に基づいた工事を実施したため
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

第2期改修計画に基づいた施設改修を行う。

事業費	特定財源	一般財源	
230,000 千円	230,000 千円	千円	

事業名称

国際交流事業

事業番号

13009

所管コード 所管名

390101	都市戦略室秘書政策課秘書政策係
--------	-----------------

新規/継続

継続

事務区分

自治事務(法律、政令に基づかずに任意で行うもの)

事業期間

<input type="checkbox"/> 平成14年度以前	平成	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終了見込みなし
-----------------------------------	----	----	---	----	----	---

関係法規・条例

なし

総合計画体系

第 1 部	市民活動の推進
第 3 章	文化の創造
2 節	市民文化の創造

将来像	子どものころから、文化・芸術に親しみ、活発に文化活動が行われています
-----	------------------------------------

事業概要

対象 (誰・何) に対して	市民
どのような 手段で	国際交流指針に基づき、国際交流全般に関する連絡調整を行う。姉妹都市金海市との行政レベルでの交流を充実・発展させるとともに、民間レベルでの交流を活性化させていく。宗像地域国際交流連絡協議会等と連携しながら、国際交流を行っている団体等とのネットワークを活性化させる。
どのような 状態に	国際交流指針に基づき、国際交流全般に関する連絡調整を行う。姉妹都市金海市及びパートナーシップ都市カザンラック市との行政レベルでの交流を充実・発展させるとともに、民間レベルでの交流を活性化させていく。

職務名

姉妹都市交流業務	
国際交流一般業務	
国際交流連絡協議会業務	

平成24年度実施計画

金海市との姉妹都市締結20周年に向けた交流実施。市民活動団体への活動支援。

平成24年度の成果

活動内容(担当課の取り組み内容) ⇒⇒⇒ 金海市との交流として、姉妹都市締結20周年記念式典、職員交流、実務者協議を行い、みあれ祭、20周年記念公演、青少年交流、交流館まつりに宗像市へ招待した。	成果内容(対象の変化。●●につなりました) 20周年の節目の年にあたり、「鐘崎盆踊り振興会」や20周年記念公演団「コラボ宗像」等の多くの団体が金海市との交流を行うことができた。
--	---

活動指標/成果指標

区分	指標内容		単位	実績		目標	実績
	指標名	説明・算定式		H22	H23	H24	
成果	姉妹都市交流事業参加者数	姉妹都市との交流事業の参加者数	人	50	180	50	200
成果	その他交流事業参加者数	民間の交流事業に参加した人数	人	2500	3100	2000	3300

事業費の推移

	単位	H22決算	H23決算	H24決算
事業費	千円	3,328	3,498	5,863
特定財源	千円			
一般財源	千円	3,328	3,498	5,863
H24特定財源の内訳				

平成24年度事務事業評価コメント

H24達成度	左の評価の理由	
大変順調	順調	金海市との姉妹都市締結20周年の交流及び市民活動団体への支援については、実施できた。
順調		
やや遅れ		
遅れ		
終了		

平成25年度の実施計画

協定締結している都市との交流を継続するとともに、市民活動団体の活動を支援する。			
事業費	特定財源	一般財源	
4,092 千円	千円	4,092 千円	